

令和5年度 森町民体育館施設改修工事

図面リスト

図面番号	図面名称	縮尺	図面種別
A 01	特記仕様書-1	-	建築(総合)設計図
A 02	特記仕様書-2	-	"
A 03	特記仕様書-3	-	"
A 04	付近見取図、配置図	1/400	"
A 05	求積図・面積表	1/400	"
A 06	仕上表	-	"
A 07	現況 1階平面図	1/100	"
A 08	現況 2階平面図	1/100	"
A 09	現況 断面詳細図1	1/30	"
A 10	現況 断面詳細図2	1/30	"
A 11	撤去 1階平面図	1/100	"
A 12	撤去 断面詳細図1	1/30	"
A 13	改修 1階平面図	1/100	"
A 14	改修 断面詳細図	1/30	"
A 15	撤去 1階キープラン・建具表	1/100 1/50	"
A 16	改修 1階キープラン・建具表	1/100 1/50	"
A 17	現況 展開図1	1/150	"
A 18	現況 展開図2	1/150	"
A 19	撤去 展開図1	1/150	"
A 20	撤去 展開図2	1/150	"
A 21	改修 展開図1	1/150	"
A 22	改修 展開図2	1/150	"
A 23	現況 床伏図	1/100	建築(構造)設計図
A 24	撤去 床伏図	1/100	"
A 25	改修 床伏図	1/100	"
A 26	鋼製床部分詳細図	1/5	"
A 27	床点検口・床換気口・建具枠詳細図	1/5	建築(総合)設計図
A 28	コートライン図	1/100	"
A 29	仮設計画図	1/100	"

株式会社 北匠建築設計事務所

公共建築改修工事特記仕様書

I 工事概要

1 工事名称 森町民体育館改修工事

2 工事場所 茅部郡森町字清澄町24-2

3 用途地域 都市計画区域、都市計画公園内

4 敷地面積 4,007 平方メートル

5 建築物概要 構造 RC 造 2階建て
規模 ・ 1階: 2,257.00 平方メートル
2階: 1,082.46 平方メートル
3階: - 平方メートル
延べ面積: 3,339.46 平方メートル

6 工事期間 令和5年 月 日 ~ 令和5年 月 日 まで

7 指定部分工事 1) 工事範囲 図示による
2) 指定工期 ・ 契約の日から 令和 年 月 日 まで

8 別途工事 _____

II 建築工事仕様

1 図面及び特記仕様に記載されていない事項はすべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(最新版)」,(以下「標準仕様書」という。)及び「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(最新版)」(以下「改修標準仕様書」という。)、「建築工事標準詳細図(最新版)」による。

2 特記仕様
1) 項目は番号に○印を付したものを適用する。
2) 特記事項で・印、※印のある場合は適用は下記による。
○印の付したものを適用し、※印又は・印のものは適用しない。
○印のない場合は、※印のものを適用する。
○印と※印のある場合は共に適用する。
3) 特記事項に記載の()内表示番号は公共建築工事標準仕様書の当該項目又は当該表を示す。
特記事項に記載の < > 内表示番号は公共建築改修工事標準仕様書の当該項目又は当該表を示す。

章	項目	特記事項
①	① 適用範囲	標準仕様書は、建築物等の新築、増築及び改築にかかる建築工事(1.1.1)に適用する。改修標準仕様書は、建築物等の模様替及び修繕にか(1.1.1)かる建築工事に適用する。 標準仕様書及び改修標準仕様書に規定する事項は、別の定めがある場合を除き、受注者の責任において履行するものとする。 すべての設計図書は、相互に補完するものとする。ただし、設計図書間に相違がある場合の優先順位は、次の(1)から(5)の順番のとおりとする。 (1) 質問回答書(2)から(5)までに対するもの) (2) 現場説明書 (3) 特記仕様書 (4) 図面 (5) 標準仕様書及び改修標準仕様書
②	② 建築材料製造所等	建築材料の製造所、商品、施工業者等は、特記されたもの又は、同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は、監督員の承諾を受ける。
③	③ 地元資材の優先的使用	使用資材については地元での購入及び地元資材の優先的使用に努めるものとする。木材については道南材の使用に配慮するものとする。 道南材の使用が困難な場合は道産材の使用に配慮するものとする。
④	④ 特別な材料の工法	標準仕様書及び改修標準仕様書に記載されない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。
⑤	⑤ 設備工事との取合	ルーフトレン回り、設備配管用スリーブ及び箱抜き等の躯体補強、設備機器等の基礎、天井・壁の照明・配線・放送機器類及び暖房の吹出口等の下地組の切抜き及びその補強並びに換気扇用木製取付枠は本工事とする。
⑥	⑥ 技能士	工事の主要部分については、原則として技能士に施工させること。(1.6.2)なお、職種名、担当技能士名等を監督員に書面をもって提出すること。
⑦	⑦ 交通安全対策	受注者はダンプ・トラック等、大型貨物自動車による土砂及び工事(1.3.9)用資材の輸送にあたっては踏切、スクールゾーン等事故が人命等に重大な影響をおよぼす区間が輸送路になるときは、必要に応じて関係機関と連絡を密にし、交通安全の確保に努めなければならない。工事現場への車両の出入りにあたっては、必要に応じて専従の有資格者交通誘導警備員を配置し、公衆の通行に支障を生じないようにしなければならない。 また、工用資材等の運搬車両の積載量については適正な積量を確保すること。

⑧ 品質計画 建築基準法に定められた区分等
風速 $V_0 = 34 \text{ m/s}$
地表面粗度区分 ・ I ・ II ・ III ・ IV
垂直積雪量 ※ 90cm
凍結深度 ・ 50cm ・ 60cm ・ 70cm

⑨ 発生材の処理等 発生材の処理は下記による。(1.3.12)
・ 引き渡しを要する場合: 引き渡しを要する範囲は下記により、監督員の指示する方法及び位置に堆積、整理し所定の発生材報告書により監督員に報告する。
引き渡しを要する範囲:
○ 引き渡しを要しない場合
○ 再生資源利用の指定

指定発生材	再生資源化施設等
コンクリート	産業廃棄物処理(中間処理)許可施設とする。
アスファルト	産業廃棄物処理(中間処理)許可施設とする。
木くず・鉄くず	産業廃棄物処理(中間処理)許可施設とする。

○上記以外の発生材は10(産業廃棄物の処理)によるほか、指定の有無にかかわらず「資源の有効な利用の促進に関する法律」、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「建設副産物適正処理推進要綱」その他関係法令等に従い、適切に処理し監督員に報告する。

⑩ 産業廃棄物の処理 (1) 建設廃棄物の処理は下記のとおりとし、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の関係法令に従い適切に処理する。
廃棄場所の指定
種類 中間処理 運搬距離 約 11.7 km
場所 (株)環境保全サービス 北海道茅部郡森町字駒ヶ岳322-2
下記の建設廃棄物の種類ごとに選別を行う。
・ 汚泥 ・ 建設廃材 ○ 金属くず ○ 木くず ・ 廃プラスチック類 ・ アスファルト類 ・ セッコウボード ・ 陶磁器類 ・ ガラス ・ 混合廃棄物類
(2) 建設廃棄物の収集、運搬は、産業廃棄物処理業の許可を受けたものとする。

⑪ 施工計画書 工事の着手に先立ち、工事の総合的な計画をまとめた総合施工計画(1.2.2)書を作成し、監督員に提出する。
工事の着手に先立ち、工種別施工計画書を作成し、監督員に提出して承諾を受けるものとする。

⑫ 施工中の安全確保及び環境保全 建築基準法、労働安全衛生法、環境基本法、騒音規制法、振動規制(1.3.7)法、大気汚染防止法、その他関係法令等によるほか、建設工事公衆災害防止対策要綱及び建設副産物適正処理推進要綱に従い、工事の施工に伴う災害の防止及び環境の保全に努めること。また、工事に伴い発生する廃棄物は選別等を行い、リサイクル等再生資源化に努める。(1.3.11)

⑬ 材料の品質等 工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。また使用する材料が設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を監督員に提出すること。
リサイクル品の積極的な使用に努めること。
製材等・フローリング又は再生木質ボードを使用する場合はグリーン購入法の基本方針の判断の基準に従い、あらかじめ「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」に準拠した証明書を、監督員に提出すること。

⑭ 契約後の提出図書 工事着手時および施工中に提出する書類は次による。
工事着手届、工事工程表、現場代理人等指定通知書、経歴書、労働者災害補償保険関係成立証明書、積算労務単価報告書、労務者配置(予定)表、火災保険等付保通知書、下請負人選定通知書(契約書、または請書の写しを添付)、建設業退職金共済掛金収納届、その他監督員の指示するもの。

⑮ 完成時の提出図書等 工事完成時の提出図書は次による。(1.8.1)
○ 完成図 ○ 提出する ・ 提出しない (1.8.2)
○ 保全に関する資料 (1.8.3)
○ 工事完成通知書、予備品および付属品引渡書、建設資材の使用状況報告書、工用資材使用調査、公共事業における労働者雇用状況実績報告書、建退共証紙貼付実績書、その他監督員の指示するもの。

⑯ 工事写真完成写真 工事の工程及び完成写真は国土交通大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方(建築工事編)」又は別途指示する作成要領に基づき作成する。

⑰ 経年検査の立会 ※竣工引き渡し後12ヶ月目、24ヶ月目には、建築、設備全般について、下記立会人のもと経年検査を行う。経年検査の結果、工事不良又はこれに準ずる理由により生じたと認められる損傷又は不都合は、監督員の指示のもと受注者の負担により迅速丁寧に修理すること。(経年検査は、目視により行う。)
立会人は、監督員、受注者各担当者、主任技術者等。

⑱ 高度技術創意工夫 受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する事項について工事完了時まで所定の様式により提出することができる。

19. 自主施工期間 ・ あり() ・ なし

⑳ その他 受注者の努力等により工期前に工事が完成し完成検査を受けた場合は、共通仮設費等の減額分の合計額が工事費の1/100を超える場合は、発注者と受注者が協議し工事請負額を減額できることとする。

② ① 足場 足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省平成21年4月)の「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立、解体、変更の作業時及び使用時には、常時、すべての作業床について手すり、中さ及び幅木の機能を有するものを設置しなければならない。(2.2.1)

② ② 監督員事務所の規模・備品等 設ける 規模(㎡程度) ○ 設けない (2.4.1)
監督員事務所のプラン・備品等については、監督員と協議する。

③ ③ 工事用水 構内既存の施設 ・ 利用できる(※有償・無償) ※ 利用できない

④ ④ 工事用電力 構内既存の施設 ・ 利用できる(※有償・無償) ※ 利用できない

⑤ ⑤ 工事仮設計画書 受注者は、工事に先立ち各項目について工事仮設計画書(総合仮設)を作成し、監督員に提出し、承諾を得るものとする。

6. 仮囲いの設置 種別 ・ 万能鋼板製() ・ シート(H=) ・ 波形鉄板()

⑦ ⑦ 現場表示板 工事名称、発注者等を示す現場表示板は工事現場の適切な場所に設置する。
「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識は現場事務所・工事現場の出入口等の見易い場所に掲示する。

3 1. アスファルト防水 改修工法の種別及び工程 <3.1.4><3.3.3><3.1.1><3.3.3-1>
新規防水層の種類 改修工法の種類 施工箇所
・ D-1
・ D-I-1
・ E-1
アスファルトの種類 JIS K 2207のJIS表示認証製品 ※3種 <3.2.2>
脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない <3.3.3>
施工業者 防水層製品の製造所又はその指定業者とする。

2. 改質アスファルトシート防水 改修工法の種別 <3.1.4><3.4.3><3.1.1><3.4.1-3>
新規防水層の種類 改修工法の種類 施工箇所 仕上塗料
・ AS-T1
・ AS-T4
・ ASI-T1
※ カラー
・ シルバー
脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない <3.4.3>
施工業者 防水層製品の製造所又はその指定業者とする。

3. 合成高分子系ルーフィングシート防水 改修工法の種別 <3.1.4><3.5.3><3.1.1><3.5.1-2>
新規防水層の種類 改修工法の種類 施工箇所 仕上塗料
・ S-M2
※ カラー
・ シルバー
脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない <3.5.3>
施工業者 防水層製品の製造所又はその指定業者とする。

4. 塗膜防水 改修工法の種別 <3.1.4><3.6.3><3.1.1><3.6.1-2>
新規防水層の種類 改修工法の種類 施工箇所 仕上塗料
・ X-1
・ X-2
※ カラー
・ シルバー
脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない <3.6.3>
施工業者 防水層製品の製造所又はその指定業者とする。

5. シーリング材料の種別および施工箇所 ※ 被着体に応じたものとし、<表3.7.1>を標準とする。<3.7.2><3.7.1>
<表3.7.1>によらない箇所及びシーリング材料
<表3.7.1>によらない箇所 シーリング材料

6. シーリング改修工法 改修工法の種別 <3.1.4><3.7.4-7><3.1.2>
改修工法の種類 施工箇所
・ シーリング充填工法
・ シーリング再充填工法
・ 拡幅シーリング再充填工法
・ ブリッジ工法()
シーリング材の目地寸法 ※ <3.7.3> ・ 図示による <3.7.3>

7. とい といその他の材料は表3.8.1により材質等は図示による。 <3.8.2>
防露材のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆
防露巻き、金物取付の工法、ルーフトレンの取付工法は図示による。 <3.8.3>

8. アルミニウム製笠木 部材の種類 <3.9.2><3.9.1>
・ 押し出し250形 ・ 押し出し300形 ・ 押し出し350形 ・ 押し込み金物付属部品の材料及びコーナー部・突当り部等の役物は、笠木本体製作所の仕様による。
付属部品の表面処理 <3.9.2><3.2.2>
・ A-1種 ・ A-2種 ・ B-1種 ・ B-2種
・ C-1種 ・ C-2種 ・ D種
下地の補修の工法、板材折曲げ形の取付方法は図示による。 <3.9.3>

9. 防水保証 保証期間は、引渡しの日から下記の期間以上とし、施工業者との連名の保証書を提出する。
保証期間 ・ アスファルト全ての工法 10年間
・ ウレタン系塗膜防水工法 10年間
・ ステンレス防水工法 10年間

4 1. ひび割れ部改修

工法	材料	注入間隔
※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 ・ 手動式エポキシ樹脂注入工法 ・ 機械式エポキシ樹脂注入工法	※ 低~中粘度系 (JIS A 6024)	・
※ Uカットシール材充填工法	・ ポリウレタン系シーリング材 ・ 可とう性エポキシ樹脂	
※ シール工法	※ パテ状エポキシ樹脂 ・ 可とう性エポキシ樹脂	
工法	材料	注入間隔
・ モルタル塗り仕上げ	<4.1.4><4.2.2><4.4.5-7>	
※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 ・ 手動式エポキシ樹脂注入工法 ・ 機械式エポキシ樹脂注入工法	※ 低~中粘度系 (JIS A 6024)	※ 200・300
※ Uカットシール材充填工法	・ ポリウレタン系シーリング材 ・ 可とう性エポキシ樹脂	
※ シール工法	※ パテ状エポキシ樹脂 ・ 可とう性エポキシ樹脂	
工法	材料	注入間隔
・ タイル張り仕上げ	<4.1.4><4.2.2><4.5.2><4.5.5-6>	
※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 ・ 手動式エポキシ樹脂注入工法 ・ 機械式エポキシ樹脂注入工法	※ 低~中粘度系 (JIS A 6024)	※ 200・300
※ Uカットシール材充填工法	・ ポリウレタン系シーリング材 ・ 可とう性エポキシ樹脂	

コンクリート打放し、モルタル塗り、タイル張り仕上げのコアの抜取り検査※行わない ・ 行う(補修方法:) <4.3.4(f)>

2. 欠損部改修


工法	材料	施工箇所
※ コンクリート打放し仕上げ	<4.1.4><4.2.2><4.3.7>	
※ 充填工法	・ エポキシ樹脂モルタル ・ ポリマーセメントモルタル	
工法	材料	施工箇所
・ モルタル塗り仕上げ	<4.1.4><4.2.2><4.4.8-9>	
※ 充填工法	・ エポキシ樹脂モルタル ・ ポリマーセメントモルタル	
・ モルタル塗り替え工法	<表4.4.1>による	
※ 仕上げ厚又は全塗厚が2.5mmを超える場合は	図面による。	
工法	材料	施工箇所
・ タイル張り仕上げ	<4.1.4><4.2.2><4.5.7-8>	
※ タイル部分張替え工法	・ ポリマーセメントモルタル ・ 接着剤 ・ 変成シリコン樹脂系 ・ ウレタン樹脂系	
工法	材料	施工箇所
・ タイル張替え工法		

部分的に露出している鉄筋及びアンカー金物等は、健全部が露出する[市]までコンクリートをはつり、ワイヤブラシ等でれんを行い錆を除去し、鉄筋コンクリート用防錆材等を塗り付け、防錆処理を行う。防錆処置の仕様については監督員と協議する。

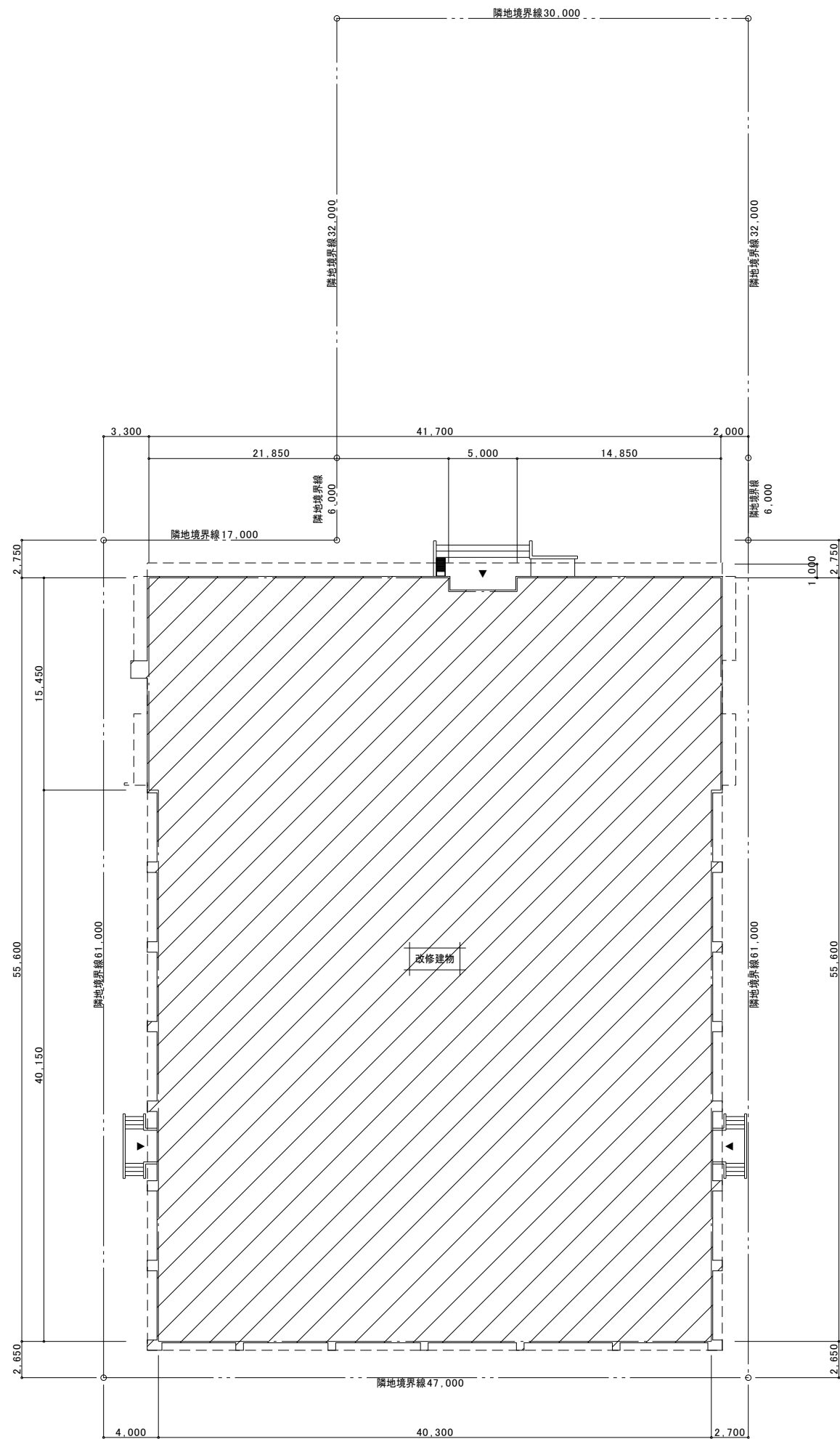
3. 鉄筋露出部の処理

4. 浮き部改修

工法	材料	注入口の箇所数(箇所/m)	充填量	注入量
・ モルタル塗り仕上げ	<4.1.4><4.2.2><4.4.8-15>			
・ 充填工法	アンカーピン(本/m) 数(箇所/m)	一般部 指定部	一般部 指定部	(ml/箇所)
・ モルタル塗り替え工法	<表4.4.1>による			
・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※ 16 ※ 25		※ 25	
・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※ 13 ※ 20	※ 12 ※ 20		※ 25
・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※ 13 ※ 20	※ 12 ※ 20		※ 50
・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※ 9 ※ 16		※ 25	
・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※ 9 ※ 16	※ 9 ※ 16		※ 50
工法	アンカーピン(本/m) 数(箇所/m)	注入口の箇所数(箇所/m)	充填量	注入量
・ タイル張り仕上げ	<4.1.4><4.2.2><4.5.7-15>			
・ タイル部分張替え工法	・ ポリマーセメントモルタル ・ 接着剤(種類:)			
工法	アンカーピン(本/m) 数(箇所/m)	注入口の箇所数(箇所/m)	充填量	注入量
・ タイル張替え工法	※ 16 ※ 25		※ 25	
・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※ 13 ※ 20	※ 12 ※ 20		※ 25
・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※ 13 ※ 20	※ 12 ※ 20		※ 50
・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※ 9 ※ 16		※ 25	
・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※ 9 ※ 16	※ 9 ※ 16		※ 50
・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※ 9 ※ 16		※ 25	
アンカーピンの材質等	<4.2.2>			
※ ステンレス鋼(SUS304) 呼び径4mm(丸棒)全ねじ切り加工<4.2.2>				
注入口付アンカーピンの材質等				
※ ステンレス鋼(SUS304) 呼び径6mm				

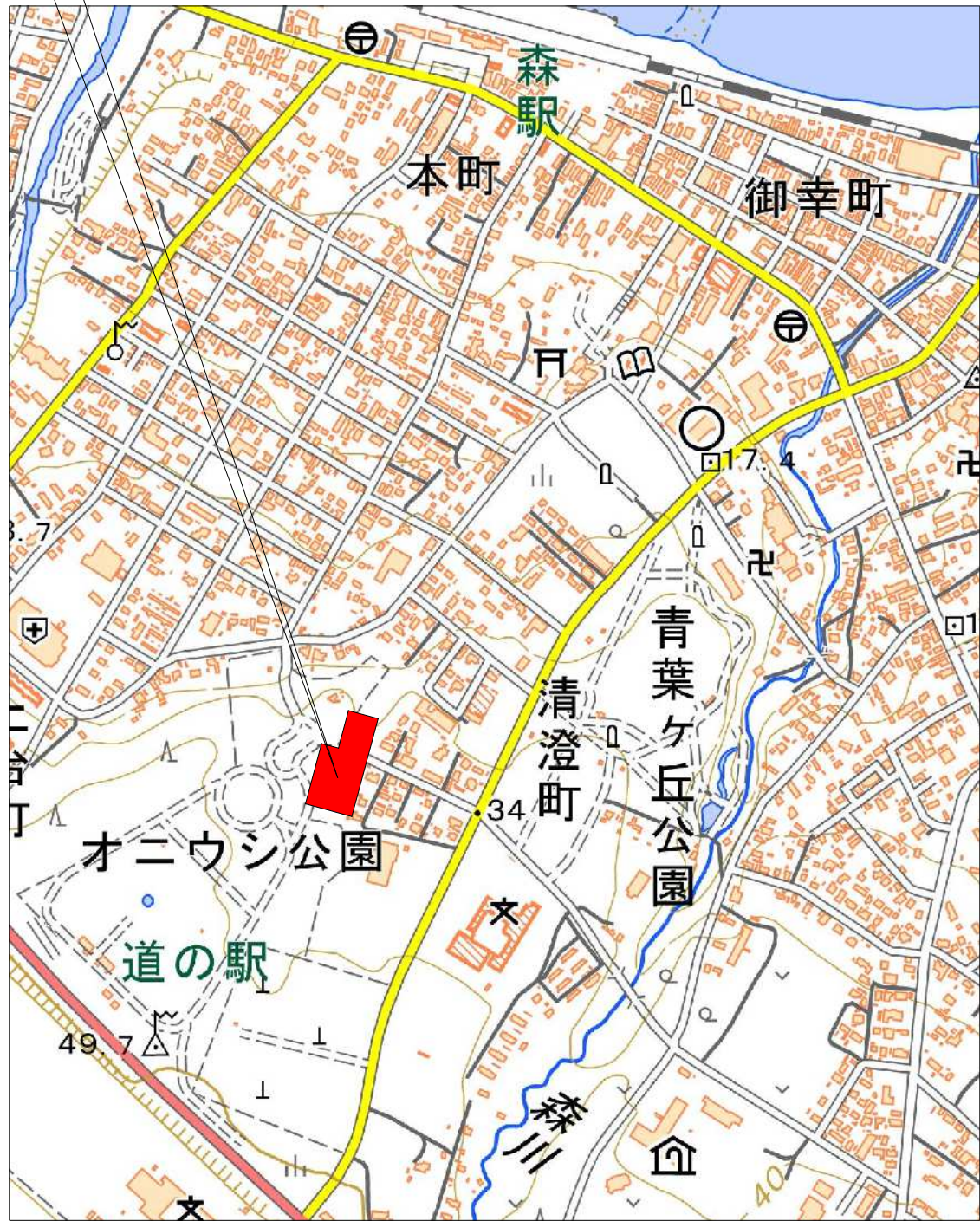
 (株)北匠建築設計事務所 北海道知事登録(業)72号 1級建築士53768号 松見修二	検印	担当
	工事名称 <u>森町民体育館施設改修工事</u>	
図面名称 <u>改修 特記仕様書-1</u> 図面縮尺(原 版) - (A3版) -	令和5年2月 No. A 01	

7 塗装 改修 工事	④ 合成樹脂 エマルジョン ペイント塗り (EPG)	<table border="1"> <tr> <th>下地</th> <th>種別</th> <th>下地調整</th> <th>塗装種別</th> <th>塗料種別</th> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>新規</td> <td>※RA種・RB種・RC種</td> <td>※A種・B種・C種</td> <td>※1種</td> </tr> <tr> <td>A L Cパネル</td> <td>塗替え</td> <td>※RA種・RB種・RC種</td> <td>※A種・B種・C種</td> <td>※1種</td> </tr> <tr> <td>面</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>押出成形</td> <td>新規</td> <td>※RA種・RB種・RC種</td> <td>※A種・B種・C種</td> <td>※1種</td> </tr> <tr> <td>セメント板面</td> <td>塗替え</td> <td>※RA種・RB種・RC種</td> <td>※A種・B種・C種</td> <td>※1種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面</td> <td>新規</td> <td>※RA種・RB種・RC種</td> <td>※A種・B種・C種</td> <td>※1種</td> </tr> <tr> <td>プラスチック</td> <td>塗替え</td> <td>※RA種・RB種・RC種</td> <td>※A種・B種・C種</td> <td>※1種</td> </tr> <tr> <td>石膏ボード</td> <td>新規</td> <td>※RA種・RB種・RC種</td> <td>※A種・B種・C種</td> <td>※1種</td> </tr> <tr> <td>その他の</td> <td>塗替え</td> <td>※RA種(総目処工法)</td> <td>※B種(その他)・RC種</td> <td>※1種</td> </tr> <tr> <td>ボード等の面</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>その他の塗装は図示による。</p>	下地	種別	下地調整	塗装種別	塗料種別	コンクリート	新規	※RA種・RB種・RC種	※A種・B種・C種	※1種	A L Cパネル	塗替え	※RA種・RB種・RC種	※A種・B種・C種	※1種	面					押出成形	新規	※RA種・RB種・RC種	※A種・B種・C種	※1種	セメント板面	塗替え	※RA種・RB種・RC種	※A種・B種・C種	※1種	モルタル面	新規	※RA種・RB種・RC種	※A種・B種・C種	※1種	プラスチック	塗替え	※RA種・RB種・RC種	※A種・B種・C種	※1種	石膏ボード	新規	※RA種・RB種・RC種	※A種・B種・C種	※1種	その他の	塗替え	※RA種(総目処工法)	※B種(その他)・RC種	※1種	ボード等の面					⑨ 1 1 ア ス ベ ス ト 環 境 配 合 有 改 建 修 材 工 事 処 理 工 事	① 一般事項	<p>処理工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 封じ込め 囲い込み 除去 <p>アスベスト除去後の仕上げ ※ 図示による</p> <p>施工調査</p> <p>調査結果は図面等に記録し、監督員に提出すること。 調査の結果、設計図書と異なる場合は監督員と協議する。</p> <p>調査箇所 ※ 図示</p> <p>調査事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ アスベスト含有建材等の使用部位 ※ アスベスト含有建材等の種類、厚さ ※ 施工範囲と工事範囲区分 ※ 廃棄物などの搬出方法 <p>アスベスト含有分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 行わない ○ 行う(分析結果は監督員に提出する。) <p>分析方法 ※ JIS A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>定性分析</th> <th>定量分析</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>(試料数:)</td> <td>(試料数:)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(試料数:)</td> <td>(試料数:)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(試料数:)</td> <td>(試料数:)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(試料数:)</td> <td>(試料数:)</td> </tr> </tbody> </table> <p>アスベスト粉じん濃度測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 行わない ○ 行う(測定する時期・場所等は下表による。) <p>「JIS K 3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法-第1部-光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差、分散顕微鏡法による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点数 (処理作業ごと)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>2点</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>2点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>2点</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>セキュリティゾーン入口</td> <td>1点</td> <td>空気の流れを確認</td> </tr> <tr> <td></td> <td>集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>1点</td> <td>集じん・排気装置の性能確認</td> </tr> <tr> <td>処理作業後</td> <td>処理作業室内</td> <td>4方向各1点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>掃拭前</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>2点</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>4方向各1点</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	材 料 名	定性分析	定量分析		(試料数:)	(試料数:)		(試料数:)	(試料数:)		(試料数:)	(試料数:)		(試料数:)	(試料数:)	測定時期	測定場所	測定点数 (処理作業ごと)	備考	処理作業前	処理作業室内	2点			施工区画周辺又は敷地境界	2点		処理作業中	処理作業室内	2点			セキュリティゾーン入口	1点	空気の流れを確認		集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	1点	集じん・排気装置の性能確認	処理作業後	処理作業室内	4方向各1点		掃拭前	施工区画周辺又は敷地境界	2点				4方向各1点		10 土 工 事	<p>1. 埋戻し及び盛土の種別</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A種 ※ B種・C種・D種 (3.2.3) (表3.2.1) ・ C種の場合 建設発生土受入量 m³ ・ 発生場所 ・ 受入条件 <p>2. 建設発生土の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 構外搬出 (函館市建設発生土指定処分取扱要領に基づく処分場) ・ 構内敷均し () ・ 構内指示の場所に堆積 (図示) <p>3. 山留め</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山留めの撤去 ・ 存置しない ・ 存置する (3.3.3)
	下地	種別	下地調整	塗装種別	塗料種別																																																																																																												
コンクリート	新規	※RA種・RB種・RC種	※A種・B種・C種	※1種																																																																																																													
A L Cパネル	塗替え	※RA種・RB種・RC種	※A種・B種・C種	※1種																																																																																																													
面																																																																																																																	
押出成形	新規	※RA種・RB種・RC種	※A種・B種・C種	※1種																																																																																																													
セメント板面	塗替え	※RA種・RB種・RC種	※A種・B種・C種	※1種																																																																																																													
モルタル面	新規	※RA種・RB種・RC種	※A種・B種・C種	※1種																																																																																																													
プラスチック	塗替え	※RA種・RB種・RC種	※A種・B種・C種	※1種																																																																																																													
石膏ボード	新規	※RA種・RB種・RC種	※A種・B種・C種	※1種																																																																																																													
その他の	塗替え	※RA種(総目処工法)	※B種(その他)・RC種	※1種																																																																																																													
ボード等の面																																																																																																																	
材 料 名	定性分析	定量分析																																																																																																															
	(試料数:)	(試料数:)																																																																																																															
	(試料数:)	(試料数:)																																																																																																															
	(試料数:)	(試料数:)																																																																																																															
	(試料数:)	(試料数:)																																																																																																															
測定時期	測定場所	測定点数 (処理作業ごと)	備考																																																																																																														
処理作業前	処理作業室内	2点																																																																																																															
	施工区画周辺又は敷地境界	2点																																																																																																															
処理作業中	処理作業室内	2点																																																																																																															
	セキュリティゾーン入口	1点	空気の流れを確認																																																																																																														
	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	1点	集じん・排気装置の性能確認																																																																																																														
処理作業後	処理作業室内	4方向各1点																																																																																																															
掃拭前	施工区画周辺又は敷地境界	2点																																																																																																															
		4方向各1点																																																																																																															
8 屋 根 改 修 工 事	1. 長尺金属板の種類	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施 工 部 位</th> <th>規格名称 (規格番号)</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>※塗装溶融5%アルミニウム</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (JIS G 3322)</td> <td>0.35</td> </tr> </tbody> </table>	施 工 部 位	規格名称 (規格番号)	厚さ (mm)		※塗装溶融5%アルミニウム	0.40		一亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (JIS G 3322)	0.35	⑨ 1 2 環 境 配 慮 改 修 工 事 (断 熱 材)	2. アスベスト含有吹き付け材の除去	<p>除去工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 粉じん飛散抑制剤 <p>除去したアスベスト含有吹き付け材等の飛散防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 湿潤化 ・ 固化 <p>除去したアスベスト含有吹き付け材の処分は下記最終処分場に搬入すること。 運搬距離 約 _____ km 場所 _____</p>	11 地 業 工 事	<p>1. 砂利、砂及び捨てコンクリート地業等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 再生クラッシュラン ・ 切込砂利 ・ 切込碎石 <p>砂利及び砂地業の厚さ ()</p> <p>捨コンクリート地業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 捨コンクリート厚さ ※ 50mm <p>床下防湿層</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適用する (範囲は図示による。) ・ 適用しない 																																																																																																	
	施 工 部 位	規格名称 (規格番号)	厚さ (mm)																																																																																																														
	※塗装溶融5%アルミニウム	0.40																																																																																																															
	一亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (JIS G 3322)	0.35																																																																																																															
2. 長尺金属板の葺き工法等	<p>(1) 形式 ※ 蟻掛葺き・横葺き・瓦葺き</p> <p>(2) 工法 ・ スノーストッパー工法 ・ 平葺きはげ ・ 溶接 ・ その他 ()</p>	3. アスベスト含有保温材等の除去	<p>除去工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 手ばらし ・ 手ばらし以外 (<9.1.3>による) <p>※ 適用箇所は図示による。</p>	12 揮 発 性 有 機 化 合 物 (V O C) の 測 定	<p>① 一般事項</p> <p>北海道公共建築物シックハウス対策マニュアルに基づき行う。</p> <p>② 測定対象物質</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定対象化学物質</th> <th>指針値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホルムアルデヒド</td> <td>100 μg/m³ (0.08 ppm)</td> </tr> <tr> <td>トルエン</td> <td>260 μg/m³ (0.07 ppm)</td> </tr> <tr> <td>キシレン</td> <td>870 μg/m³ (0.20 ppm)</td> </tr> <tr> <td>エチルベンゼン</td> <td>3800 μg/m³ (0.88 ppm)</td> </tr> <tr> <td>スチレン</td> <td>220 μg/m³ (0.05 ppm)</td> </tr> <tr> <td>パラジクロロベンゼン</td> <td>240 μg/m³ (0.04 ppm)</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 測定方法</p> <p>原則として拡散法(パッシブ法)による測定とし、必要に応じて厚生労働省が示す標準的測定方法(アクティブ法)により行う。 測定箇所 (- 箇所)</p> <p>④ 測定結果の報告</p> <p>測定結果、対象化学物質が指針値以下であることを確認した場合、その数値を記した報告書を2部提出すること。</p>	測定対象化学物質	指針値	ホルムアルデヒド	100 μg/m ³ (0.08 ppm)	トルエン	260 μg/m ³ (0.07 ppm)	キシレン	870 μg/m ³ (0.20 ppm)	エチルベンゼン	3800 μg/m ³ (0.88 ppm)	スチレン	220 μg/m ³ (0.05 ppm)	パラジクロロベンゼン	240 μg/m ³ (0.04 ppm)																																																																																														
測定対象化学物質	指針値																																																																																																																
ホルムアルデヒド	100 μg/m ³ (0.08 ppm)																																																																																																																
トルエン	260 μg/m ³ (0.07 ppm)																																																																																																																
キシレン	870 μg/m ³ (0.20 ppm)																																																																																																																
エチルベンゼン	3800 μg/m ³ (0.88 ppm)																																																																																																																
スチレン	220 μg/m ³ (0.05 ppm)																																																																																																																
パラジクロロベンゼン	240 μg/m ³ (0.04 ppm)																																																																																																																
3. 既存撤去範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存長尺亜鉛鉄板 ・ アスファルトルーフィング 	4. アスベスト含有成形板の除去	<p>※ 適用箇所は図示による。</p>																																																																																																														
4. 折板葺き	<p>(1) 折板の材料: ※ JIS G 3312</p> <p>(1) _____</p> <p>(2) 形式: ※ 重ね形(K) ・ はげ締め形(H) ・ かん合形(G)</p> <p>(3) 山高: ・ 150mm 厚0.5mm</p> <p>・ 175mm 厚1.0mm</p> <p>・ _____ ピッチ: _____ mm</p> <p>(4) 軒先面戸板: ※ 有り ・ 無し</p> <p>(5) 塗装: ※ 片面 ・ 両面</p> <p>(6) 断熱材: ・ 有り (種類: _____)</p> <p>・ 無し 耐火性能: ・ 耐火30分 ・ 不燃</p>																																																																																																																
5. 金属板屋根塗替え	<p>(1) 既存塗装の種類: ※ 長尺亜鉛鉄板</p> <p>_____</p> <p>(2) 塗替塗装の種類: ※ ウレタン系ルーフィング</p> <p>_____</p> <p>(3) 下地処理: ※ RA ・ RB ・ RC</p> <p>(4) 錆止め: ・ A ・ B ・ C</p> <p>(5) 下塗り: ※ 変性エポキシ樹脂プライマー</p> <p>_____</p> <p>(6) 上塗り: ※ 弱溶剤ウレタン樹脂塗料</p> <p>_____</p> <p>(7) 塗布量: 塗料メーカーの標準仕様による</p>																																																																																																																




配置図 S=1:400

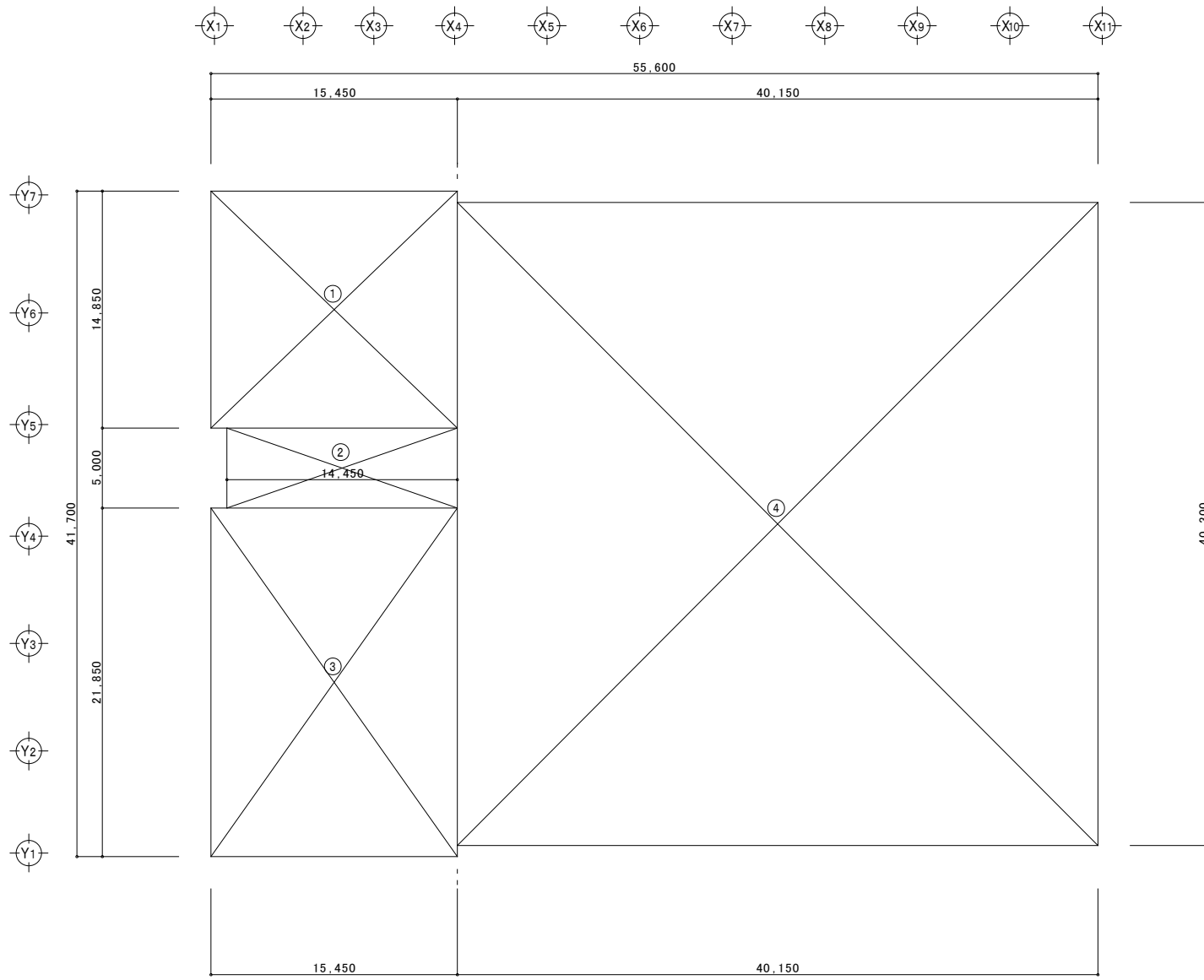
茅部郡森町字清澄町24番地上台町326番地



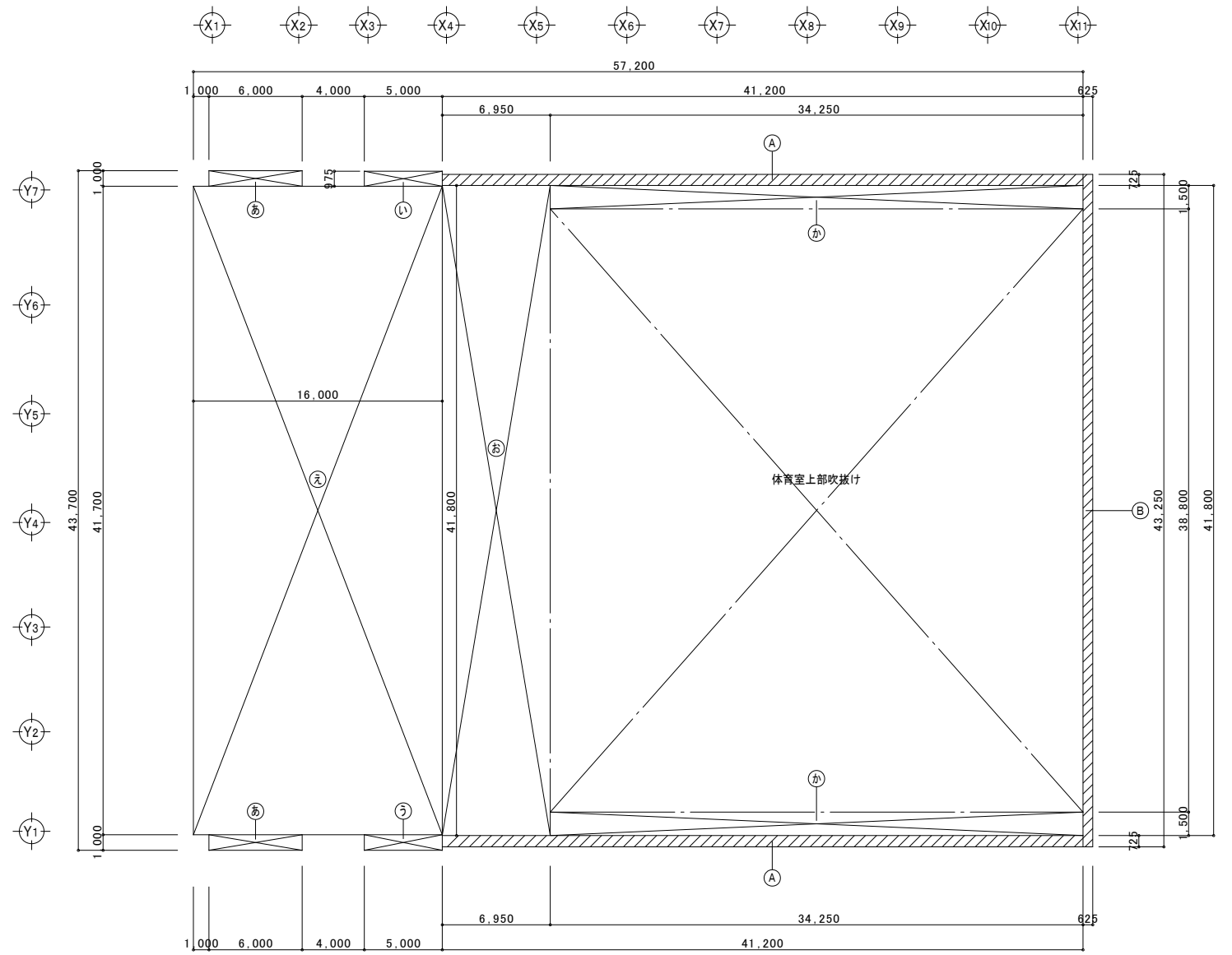
付近見取図



 (株)北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二</small>	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事	
図面名称 付近見取図・配置図		令和5年2月
<small>図面縮尺(原 版) 1/400 (A3版) 1/400</small>		No. A 04



既存 1階求積図 S=1:400




■■■■ 建築面積算入部分

既存 2階求積図 S=1:400

面積表

延床面積				建築面積				
階	符号	計算式 (W×H)	計	符号	計算式 (W×H)	計		
1階	①	15.450 × 14.850 =	229.432	Ⓐ	41.200 × 0.725 × 2 =	59.740		
	②	14.450 × 5.000 =	72.250	Ⓑ	0.625 × 43.250 =	27.031		
	③	15.450 × 21.850 =	337.582	小計		86.771 m ²		
	④	40.150 × 40.300 =	1,618.045					
小計			2,257.31 m ²					
2階	Ⓐ	6.000 × 1.000 × 2 =	12.000	合計	2階床面積	=	1,082.33	
	Ⓘ	5.000 × 0.975 =	4.875		体育室吹抜部分			
	Ⓚ	5.000 × 1.000 =	5.000		34.250 × 38.800 =	1,328.90		
	Ⓔ	16.000 × 41.700 =	667.200					
	Ⓛ	6.950 × 41.800 =	290.510		2階床面積 + 体育室吹抜部分 + 86.77 =	2,498.00 m ²		
	Ⓝ	34.250 × 1.500 × 2 =	102.750					
小計			1,082.33 m ²					

 (株) 北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二</small>	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事	
図面名称 求積図・面積表		令和5年2月
<small>図面縮尺(原 版) 1/400 (A3版) 1/400</small>		No. A 05

外部仕上表			
(A)	外壁	モルタル塗刷毛引下地アクリルシン収付 ア125mmALC板張りアクリルシン収付	(D) 軒天 カラーアルミモールディング張り ア4mmアスベニア張り VP
(B)	屋根	ア100mmALC板張り ネオルーフingFB ア1.1mmシルバー仕上げ	(E) 軒天 底:ア0.3mmラシート下地モルタル塗アクリルシン収付
(C)	基礎	モルタル塗金ゴテ H=450	(F) 館名文字 館名文字 150×200(6文字)ホワイトブロンズ

内部仕上表										
階	室名	床高	床	巾木	壁	天井	天井高	天井	備考	
1階	風除室	0.450	フロアタイル貼り	タイル貼り	タイル貼り	タイル貼り	2.550	ア9mmJB下地ノライト吹付		
	玄関	0.450	フロアタイル貼り	タイル貼り	タイル貼り	タイル貼り	2.550	ア9mmJB下地ノライト吹付		
	ホール	0.600	モルタル塗り金ゴテ下地ビニル床シート貼り	H=75ビニル巾木 虎山陶壁貼り	ア12mmJB下地VC貼り 虎山陶壁貼り	ア12mmJB下地VC貼り 虎山陶壁貼り	2.700	ア9mmJB下地ノライト吹付		
	事務室	0.600	モルタル塗り金ゴテ下地ビニル床シート貼り	H=75ビニル巾木	ア12mmJB張り EP	ア12mmJB張り EP	2.400	ア9mmGB-D(455×910)	カウンター	
	医務室	0.600	モルタル塗り金ゴテ下地ビニル床シート貼り	H=75ビニル巾木	ア12mmJB張り EP	ア12mmJB張り EP	2.400	ア9mmGB-D(455×910)		
	体育室	既存	0.800	ア18mm特殊フローリング張り(ブナ)	マツ OP	ア15mmパーチクルボード目止板張り EP (サネ加工)	ア15mmパーチクルボード目止板張り EP (サネ加工)	-	ALC板化粧セメント吹付	床家具、及びライン引き
		改修後	0.800	ア18mm隠し特殊フローリング張り(カバ)	巾木改修無し レストンスボンジ撤去 新張品取付	改修無し	改修無し	-	改修無し	床家具一時撤去(再利用) 床施工後に復旧 ライン新張引き
	幼児プレース	0.600 0.800	モルタル塗り金ゴテ下地カーベット貼り 踏みみ・ビニル床シート貼り	H=75ビニル巾木	ア12mmJB下地VC貼り	ア12mmJB下地VC貼り	2.500	ア9mmJB下地VC		
	器具室	0.800	モルタル塗り金ゴテ下地ビニルタイル貼り	コンクリート打放し ブロック化粧目地	コンクリート打放し ブロック化粧目地	コンクリート打放し ブロック化粧目地	-	コンクリート打放し	欄	
	更衣室	0.600	モルタル塗り金ゴテ下地ビニルタイル貼り	H=75ビニル巾木	ア12mmJB張り EP	ア12mmJB張り EP	2.400	ア9mmGB-D(455×910)		
脱衣室	0.600	モルタル塗り金ゴテ下地ビニルタイル貼り	H=75ビニル巾木	石膏プラスター塗、寒冷紗貼り EP	石膏プラスター塗、寒冷紗貼り EP	2.400	ア4mmシナベニア目スカシ張り EP (ステップル仕上げ)	脱衣欄		
シャワー室	0.500	モザイクタイル貼り	100mm角タイル貼り	100mm角タイル貼り	100mm角タイル貼り	2.500	バスパネル貼り(リブ)			
踏込	0.600	モルタル塗り金ゴテ下地ビニルタイル貼り	H=75ビニル巾木	ア12mmJB張り EP	ア12mmJB張り EP	2.500	ア9mmGB-D(455×910)			
管理人室	0.700	ア15mmフロアパネル張り	マツ OP	ア12mmJB張り EP	ア12mmJB張り EP	2.400	ア9mmGB-D(455×910)			
6帖間	0.730	タタミ敷 ア80mmネダフォーム下地	タタミ寄せ	ア12mmJB張り EP	ア12mmJB張り EP	2.400	不燃杉板張り			
押入	0.730	ア6mmシナベニア張り	雑巾置	ア9mmプラスターボード張り	ア9mmプラスターボード張り	2.400	ア9mmプラスターボード張り			
下足室	0.600	モルタル塗り金ゴテ下地ビニル床シート貼り	H=75ビニル巾木	ア6mm防火板張り EP	ア6mm防火板張り EP	2.400	ア9mmGB-D(455×910)	下足欄		
水香壇	0.600	モザイクタイル貼り	マツ OP	石膏プラスター塗、寒冷紗貼り VP	石膏プラスター塗、寒冷紗貼り VP	2.400	ア9mmGB-D(455×910)			
男女子便所	0.550	モザイクタイル貼り	100mm角タイル貼り	100mm角タイル貼り	100mm角タイル貼り	2.400	ア4mmシナベニア目スカシ張り EP (ステップル仕上げ)	仕切板		
電気室	0.600	モルタル塗り金ゴテ	コンクリート打放し ブロック化粧	コンクリート打放し ブロック化粧	コンクリート打放し ブロック化粧	2.700	ア4mmアスベニア張り			
機械室・ポンプ室	0.600	モルタル塗り金ゴテ	コンクリート打放し ブロック化粧	コンクリート打放し ブロック化粧	コンクリート打放し ブロック化粧	-	ア20mm木毛セメント板打込			


備考	1階土間下(ビニル塩ビシート張り、ビニルタイル貼り、フロアパネル張り、タタミ敷、カーベット張り)には ア0.15mm土間シート敷 外壁面(ALC板張り部分を除く)は、ア25mmスタイロフォーム打込とする。
----	--

改修材料特記仕様

部位	図面名称	材料・仕上	形状寸法	備考
床	ア18mm隠し特殊フローリング張り(カバ)	複層フローリング	18×217×1,800	工場塗装品
床	鋼製床下地	鋼製	根太鋼:29×35×64×1.2 大引鋼:75×75×2.3	JIS-A6519-2018適合品


階	室名	床高	床	巾木	壁	天井	天井高	天井	備考
1階	物入	0.600	モルタル塗り金ゴテ下地ビニルタイル貼り	H=75ビニル巾木	ア12mmJB張り EP	ア12mmJB張り EP	-	コンクリート打放し VP	
	廊下	0.600	モルタル塗り金ゴテ下地ビニル床シート貼り	H=75ビニル巾木	ア12mmJB張り EP	ア12mmJB張り EP	2.400	ア9mmGB-D(455×910)	
	湯沸室	0.600	モルタル塗り金ゴテ下地ビニルタイル貼り	H=75ビニル巾木	ア12mmJB張り EP	ア6mm防火板張り EP	2.400	ア9mmGB-D(455×910)	流し台、吊戸棚、仕切欄
	階段室(A)	-	モルタル塗り金ゴテ下地ビニル床シート貼り	人造大理石	石膏プラスター塗、寒冷紗貼り VP	石膏プラスター塗、寒冷紗貼り VP			
	階段室(B)	-	モルタル塗り金ゴテ下地ビニル床シート貼り	モルタル塗り金ゴテ VP	石膏プラスター塗、寒冷紗貼り VP	石膏プラスター塗、寒冷紗貼り VP			
	研修室	-	モルタル塗り金ゴテ下地ビニル床シート貼り	H=75ビニル巾木	ア12mmJB張り EP	ア12mmJB張り EP	2.700	ア9mmGB-D(455×910)	
	談話室	-	モルタル塗り金ゴテ下地ビニル床シート貼り	H=75ビニル巾木	ア12mmJB下地VC貼り	ア12mmJB下地VC貼り	2.700	ア9mmJB下地ノライト吹付	
	踏込	-	モルタル塗り金ゴテ下地ビニル床シート貼り	H=75ビニル巾木	ア12mmJB張り EP	ア6mm防火板張り EP	2.400	不燃杉板張り 目スカシ	
	和室	-	タタミ敷 ア80mmネダフォーム下地	タタミ寄せ	ア12mmJB下地VC貼り	ア12mmJB下地VC貼り	2.570	不燃杉板張り 目スカシ	トコ
	押入	-	ア6mmシナベニア張り	雑巾置	ア9mmプラスターボード張り	ア9mmプラスターボード張り	-	ア9mmプラスターボード張り	
2階	放送室	-	フローリング張り OS(ナラ)	マツ OP	ア6mm有孔シナベニア張り OP (ア25mmグラスウール入)	ア6mm有孔シナベニア張り OP (ア25mmグラスウール入)	2.400	ア9mmJB下地ノライト吹付	
	トレーニング室	-	モルタル塗り金ゴテ下地ア6mmホルテックス貼り	マツ OP	ア15mmパーチクルボード目止板張り EP (サネ加工)	ア15mmパーチクルボード目止板張り EP (サネ加工)	4.000	ア9mmGB-D(455×910)	
	化粧室	-	モザイクタイル貼り(防水シート下地)	100mm角タイル貼り	100mm角タイル貼り	100mm角タイル貼り	2.400	ア4mmシナベニア目スカシ張り EP (ステップル仕上げ)	
	便所	-	モザイクタイル貼り(防水シート下地)	100mm角タイル貼り	100mm角タイル貼り	100mm角タイル貼り	2.400	ア4mmシナベニア目スカシ張り EP (ステップル仕上げ)	仕切板
	ギャラリー	-	モルタル塗りカラクリート仕上げ	マツ OP	ア15mmパーチクルボード目止板張り EP (サネ加工)	ア15mmパーチクルボード目止板張り EP (サネ加工)	-		
	廊下	-	モルタル塗り金ゴテ下地ビニル床シート貼り	H=75ビニル巾木	ア12mmJB張り EP	ア12mmJB張り EP	2.700	ア9mmGB-D(455×910)	
	階段室(A)	-	モルタル塗り金ゴテ下地ビニル床シート貼り	モルタル塗り金ゴテ VP	石膏プラスター塗、寒冷紗貼り EP	石膏プラスター塗、寒冷紗貼り EP	-	ア9mmGB-D(455×910)	
	指導員室	-	モルタル塗り金ゴテ下地フローリング張り	マツ OP	ア15mmパーチクルボード目止板張り EP (サネ加工)	ア15mmパーチクルボード目止板張り EP (サネ加工)	3.000	ア9mmGB-D(455×910)	

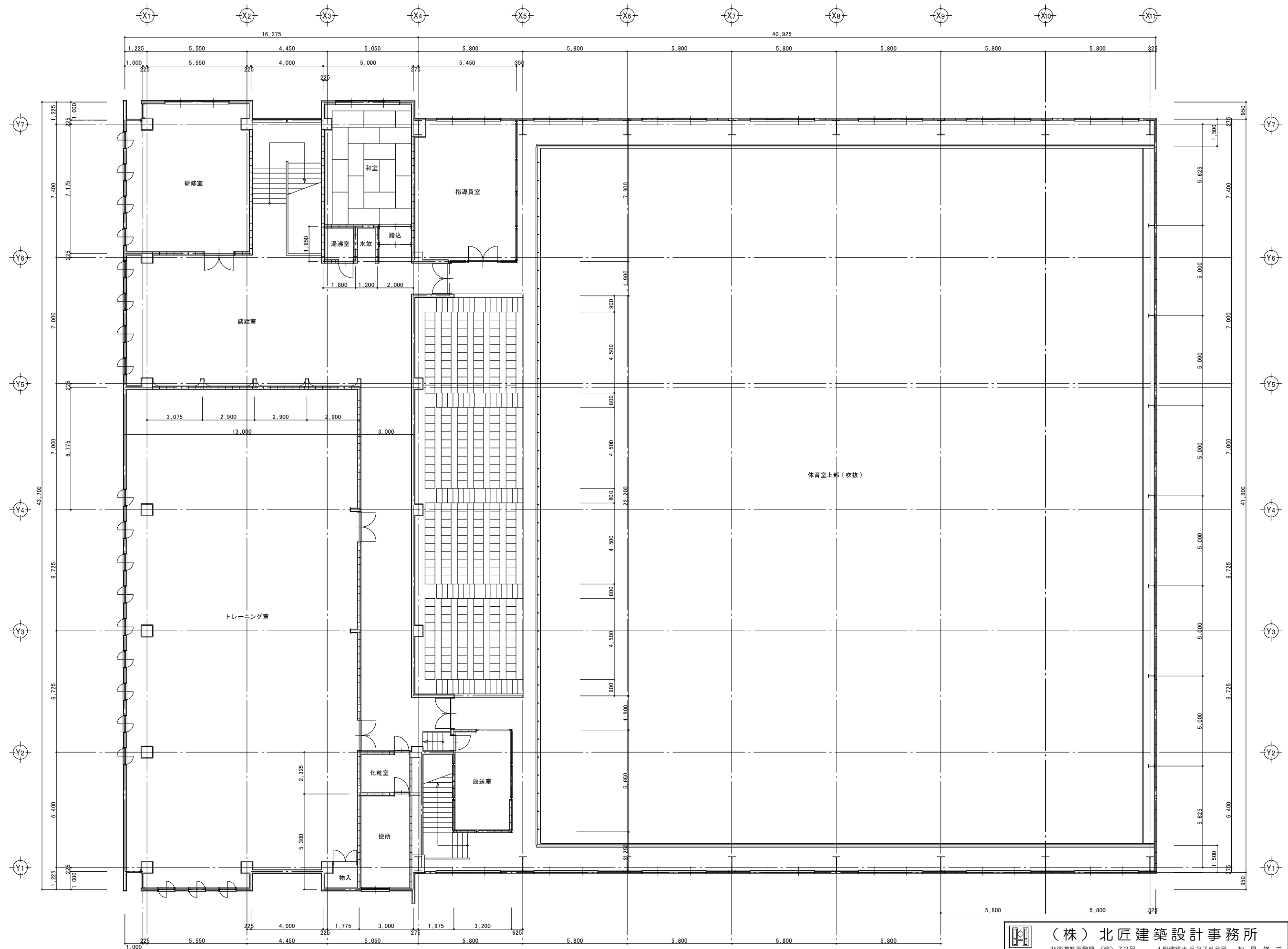
...改修対象を示す

 (株)北匠建築設計事務所 北海道知事登録(設)72号 1級建築士53768号 松見修二	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事	
図面名称 内外仕上表		令和5年2月
図面縮尺(原 版) 1/100 (A3版) 1/100		No. A 06




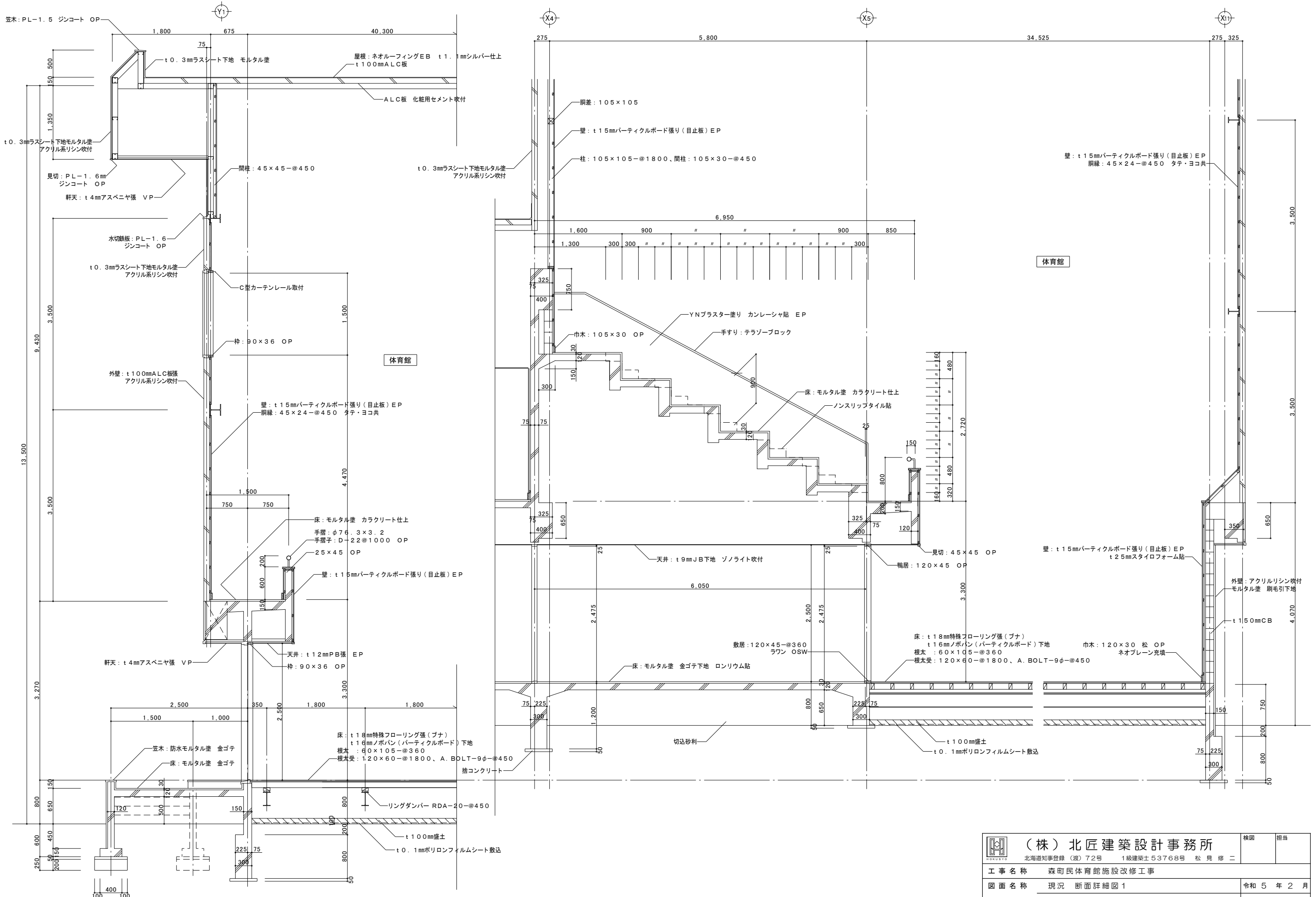
撤去 1階平面図 S=1:100


 (株)北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二</small>	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事 図面名称 現況 1階平面図 <small>図面縮尺(原 版) 1/100 (A3版) 1/200</small>	
		令和5年2月
		No. A 07

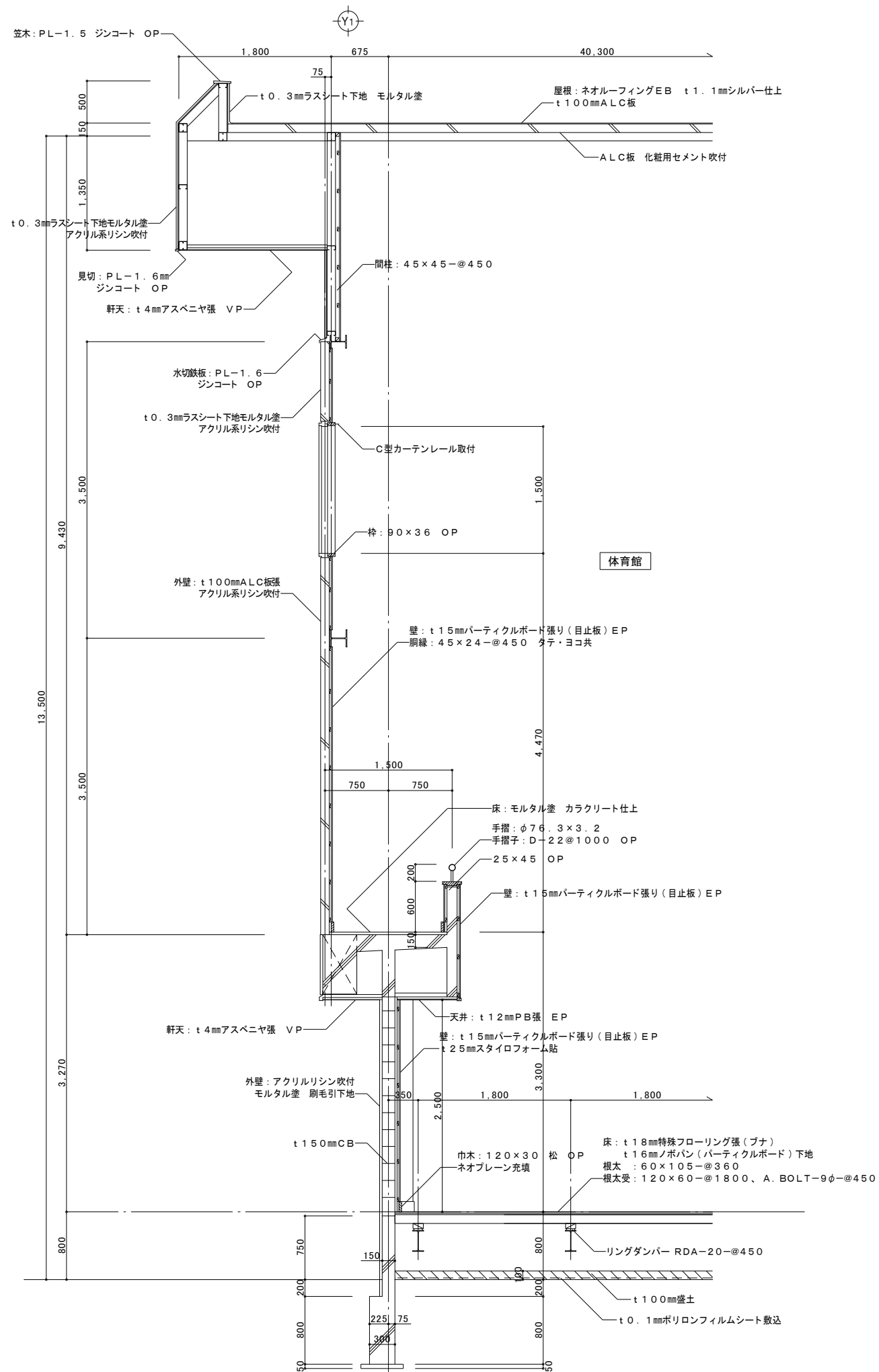


既存 2階平面図 S=1:200


 (株) 北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二</small>		検図 担当
工事名称 森町民体育館施設改修工事		
図面名称 現況 2階平面図		令和5年2月
図面縮尺(原 版) 1/200 (A3版) 1/200		No. A 08



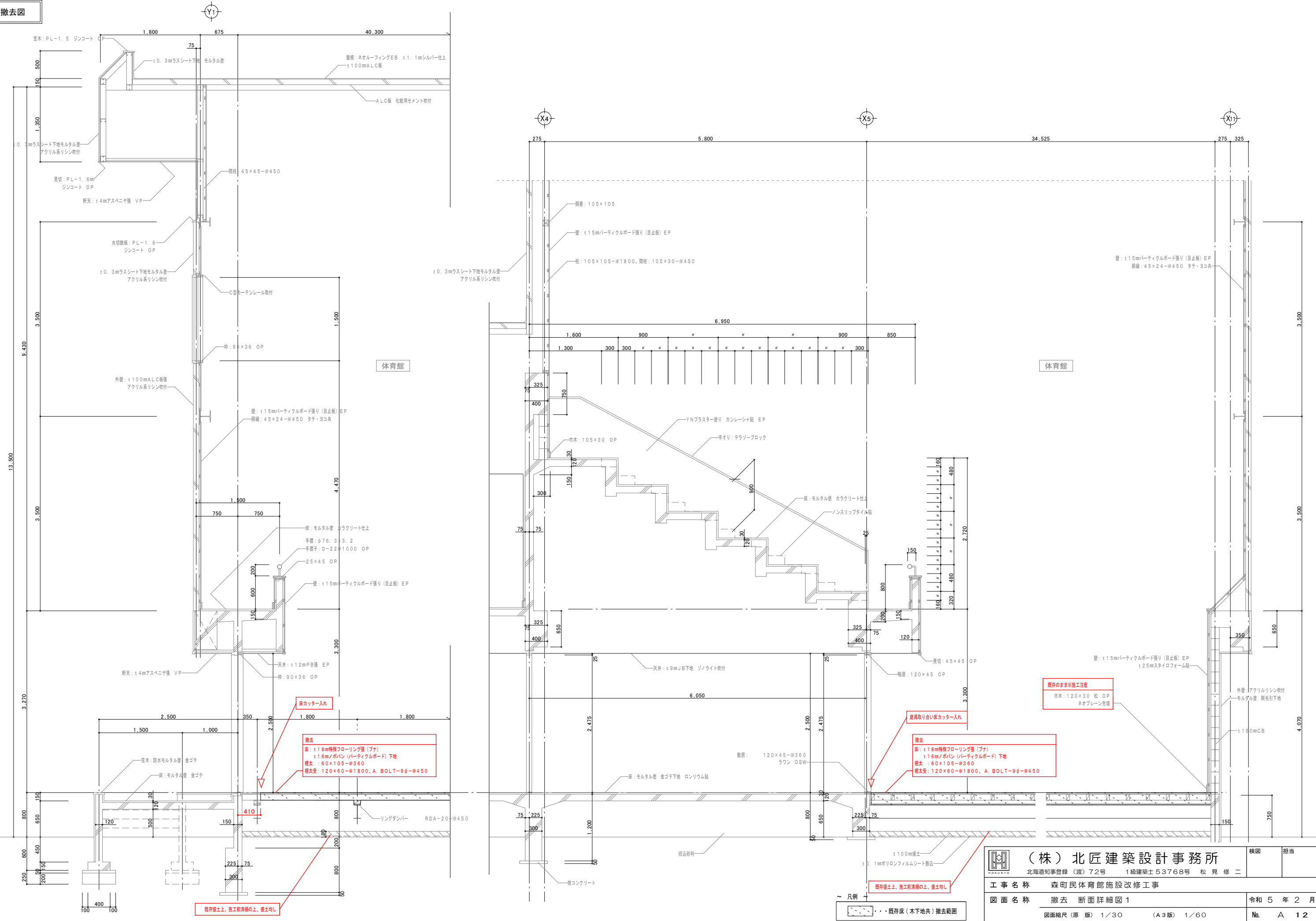
 (株) 北匠建築設計事務所 北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事 図面名称 現況 断面詳細図1 図面縮尺(原 版) 1/30 (A3版) 1/60	
		令和5年2月
		No. A 09



体育館

 (株)北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二</small>	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事	
図面名称 現況 断面詳細図2		令和 05 年 02 月
図面縮尺(原 版) 1/30 (A3版) 1/60		No. A 10

撤去図



撤去
 床: t18mm特殊フローリング張 (ナナ)
 t16mm/ボパン (パーティクルボード) 下地
 根太: 60x105-#360
 根太受: 120x60-#1800, A. BOLT-9φ-#450

撤去
 床: t18mm特殊フローリング張 (ナナ)
 t16mm/ボパン (パーティクルボード) 下地
 根太: 60x105-#360
 根太受: 120x60-#1800, A. BOLT-9φ-#450

既存のまま施工注意
 巾木: 120x30 松 OP
 ネオプレーン充填

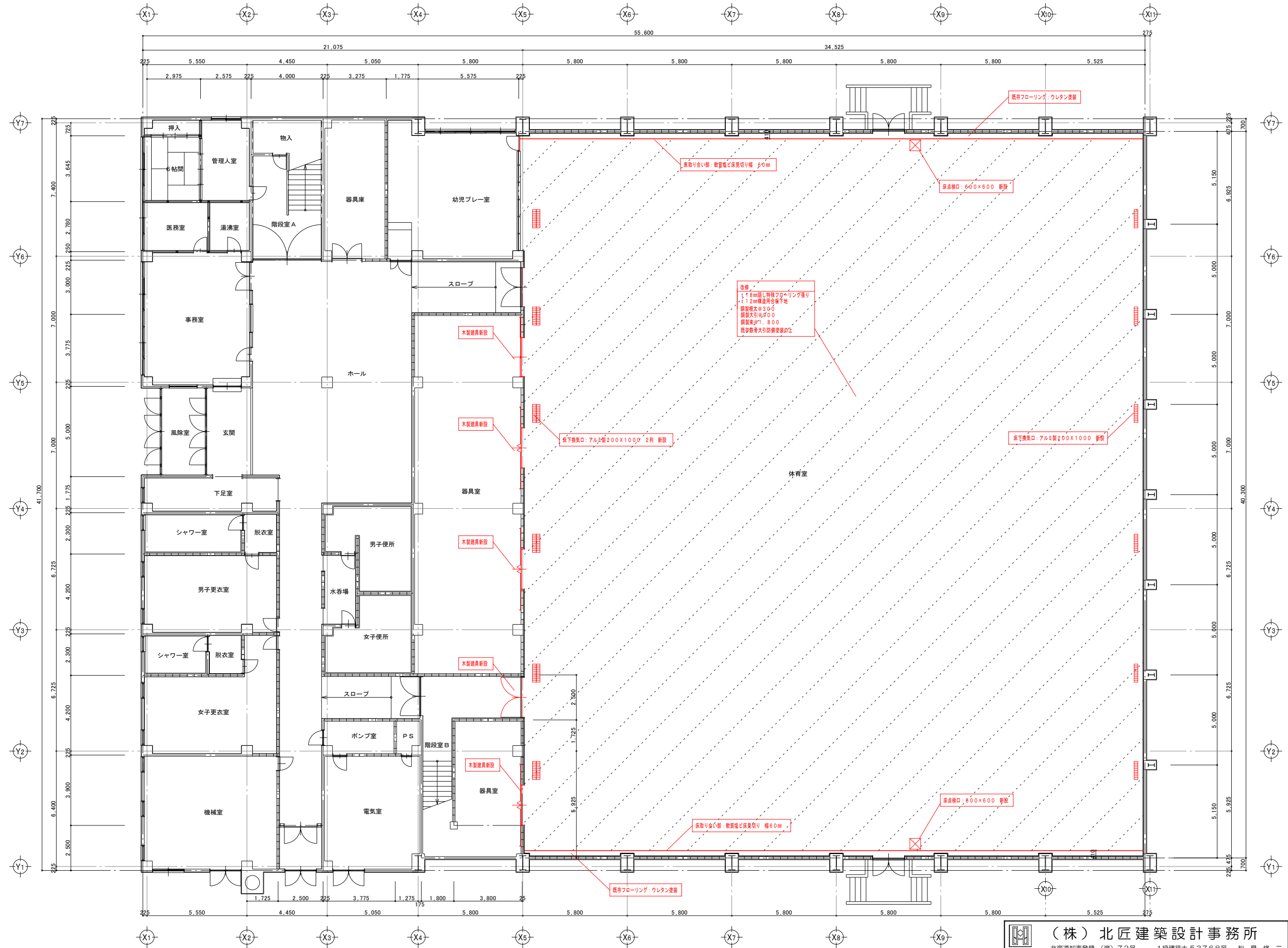
建具取り合い床カッター入れ

既存盛土上、施工前清掃の上、盛土均し


既存盛土上、施工前清掃の上、盛土均し


凡例
 既存床 (木下地共) 撤去範囲

(株) 北匠建築設計事務所 北海道知事登録 (設) 72号 1級建築士 53768号 松見 修二		検図	担当
		工事名称 森町民体育館施設改修工事 図面名称 撤去 断面詳細図1 図面縮尺 (原 版) 1/30 (A3版) 1/60	
			No. A 12

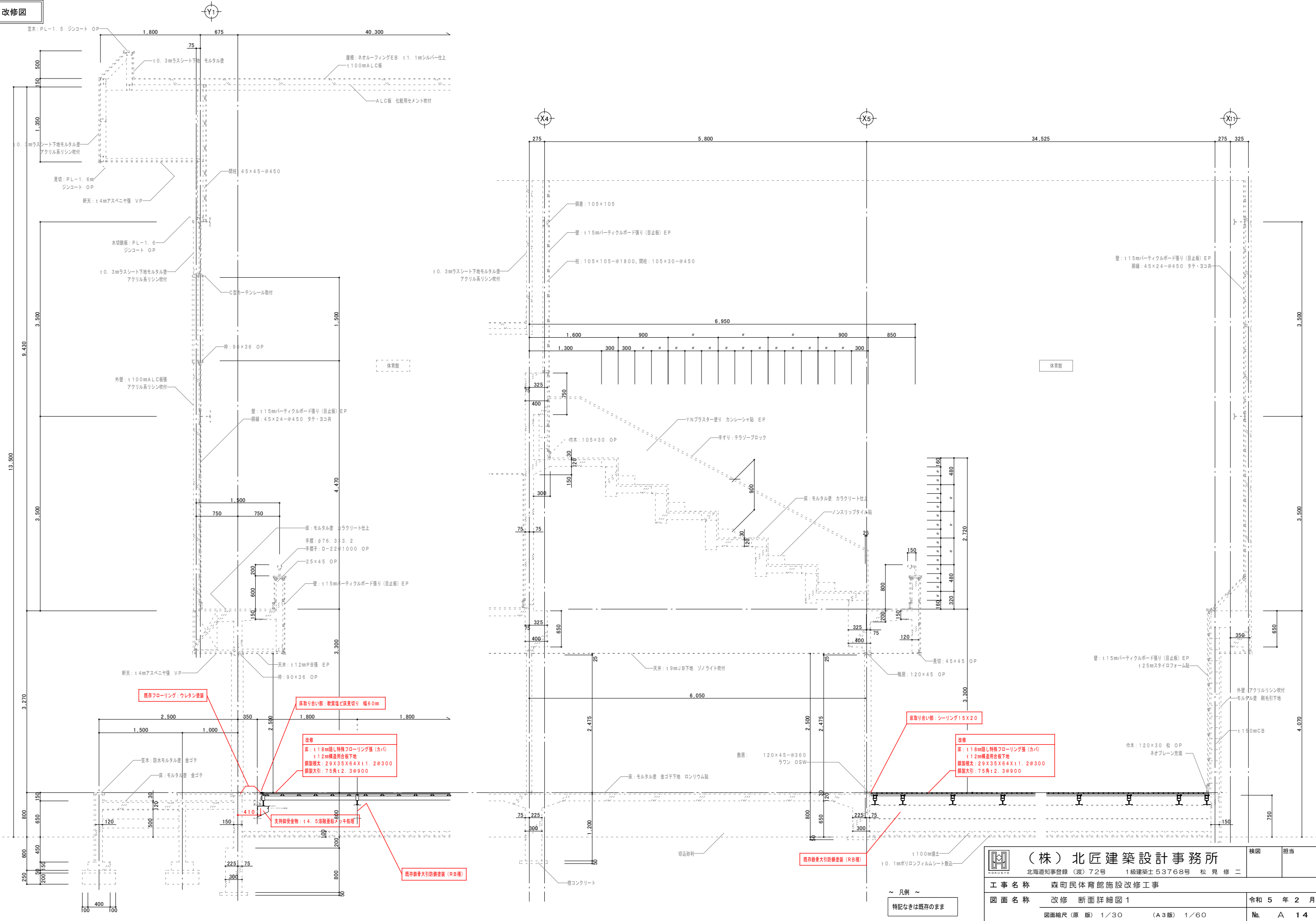



改修 1階平面図 S=1:100

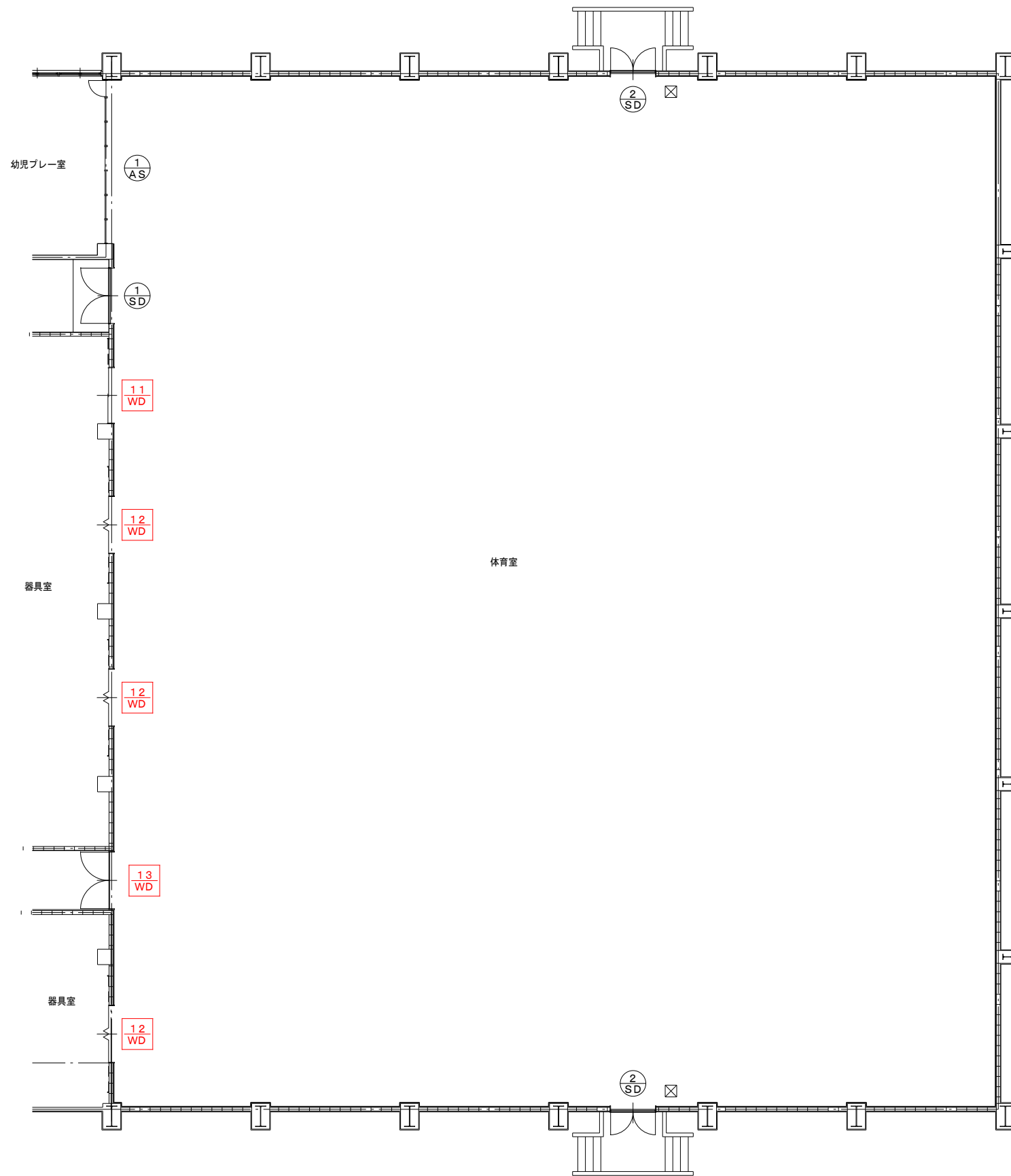
 (株)北匠建築設計事務所 北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二		検図 担当
工事名称 森町民体育館施設改修工事		
図面名称 改修 1階平面図		令和5年2月
図面縮尺(原 版) 1/100 (A3版) 1/200		No. A 13

~ 凡例 ~
 床(鋼製下地共)改修範囲 1,356.6㎡

改修図



 (株)北匠建築設計事務所 北海道知事登録(設)72号 1級建築士53768号 松見修二		検図 担当
工事名称 森町民体育館施設改修工事	令和5年2月	
図面名称 改修 断面詳細図1	No. A 14	
図面縮尺(原 版) 1/30 (A3版) 1/60		



改修 1階キープラン図 S=1:100

- ** 改修建具を示す
- ** 既存建具を示す

改修 建具表 S=1:100

符号	位置	箇所数	1ヶ所	2ヶ所
1 SD	体育室	1ヶ所	2 SD	体育室
1 AS	幼児プレー室	1ヶ所		
11 WD	器具室	1ヶ所	12 WD	器具庫
12 WD	器具室	3ヶ所	13 WD	体育室

符号	位置	箇所数	1ヶ所	2ヶ所
1 SD	体育室	1ヶ所	2 SD	体育室
1 AS	幼児プレー室	1ヶ所		
11 WD	器具室	1ヶ所	12 WD	器具庫
12 WD	器具室	3ヶ所	13 WD	体育室

符号	位置	箇所数	1ヶ所	2ヶ所
1 SD	体育室	1ヶ所	2 SD	体育室
1 AS	幼児プレー室	1ヶ所		
11 WD	器具室	1ヶ所	12 WD	器具庫
12 WD	器具室	3ヶ所	13 WD	体育室

符号	位置	箇所数	1ヶ所	2ヶ所
1 SD	体育室	1ヶ所	2 SD	体育室
1 AS	幼児プレー室	1ヶ所		
11 WD	器具室	1ヶ所	12 WD	器具庫
12 WD	器具室	3ヶ所	13 WD	体育室

符号	位置	箇所数	1ヶ所	2ヶ所
1 SD	体育室	1ヶ所	2 SD	体育室
1 AS	幼児プレー室	1ヶ所		
11 WD	器具室	1ヶ所	12 WD	器具庫
12 WD	器具室	3ヶ所	13 WD	体育室

名称	見込	見込100	見込100	見込100
姿	両開きスチールフラッシュドア (特定防火戸:自動閉鎖式)	両開きスチールフラッシュドア	両開きスチールフラッシュドア	両開きスチールフラッシュドア
仕上	両面 α 1.6mmプレート OP	両面 α 1.6mmプレート OP	両面 α 1.6mmプレート OP	両面 α 1.6mmプレート OP
金物	ケースハンドル、FH(ストッパーナレ)	モノロック(空錠)、丁番、ドアチェック、フランス落とし、シリンダー錠	モノロック(空錠)、丁番、ドアチェック、フランス落とし、シリンダー錠	モノロック(空錠)、丁番、ドアチェック、フランス落とし、シリンダー錠
硝子				
備考	4方枠			

符号	位置	箇所数	1ヶ所	2ヶ所
1 SD	体育室	1ヶ所	2 SD	体育室
1 AS	幼児プレー室	1ヶ所		
11 WD	器具室	1ヶ所	12 WD	器具庫
12 WD	器具室	3ヶ所	13 WD	体育室


名称	見込	見込60	見込60	見込60
姿	片開きアルミドア+FIX窓	片開きアルミドア+FIX窓	片開きアルミドア+FIX窓	片開きアルミドア+FIX窓
仕上				
金物	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式
硝子	α 6mm強化ガラス	α 6mm強化ガラス	α 6mm強化ガラス	α 6mm強化ガラス
備考	4方枠			

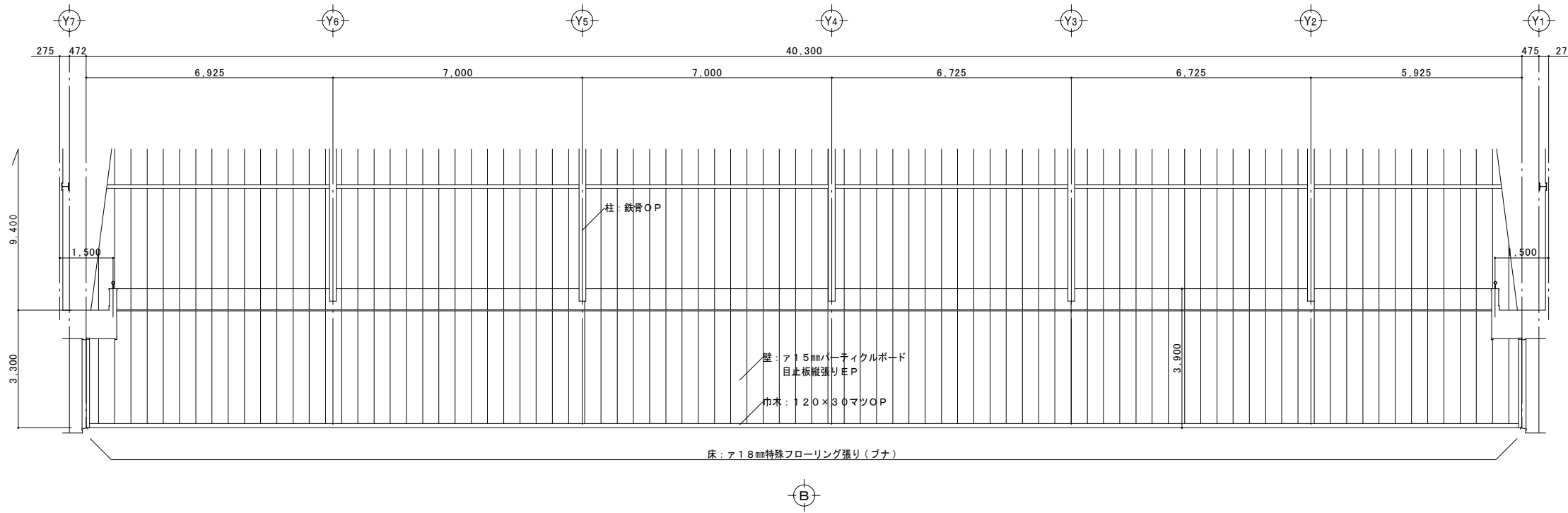
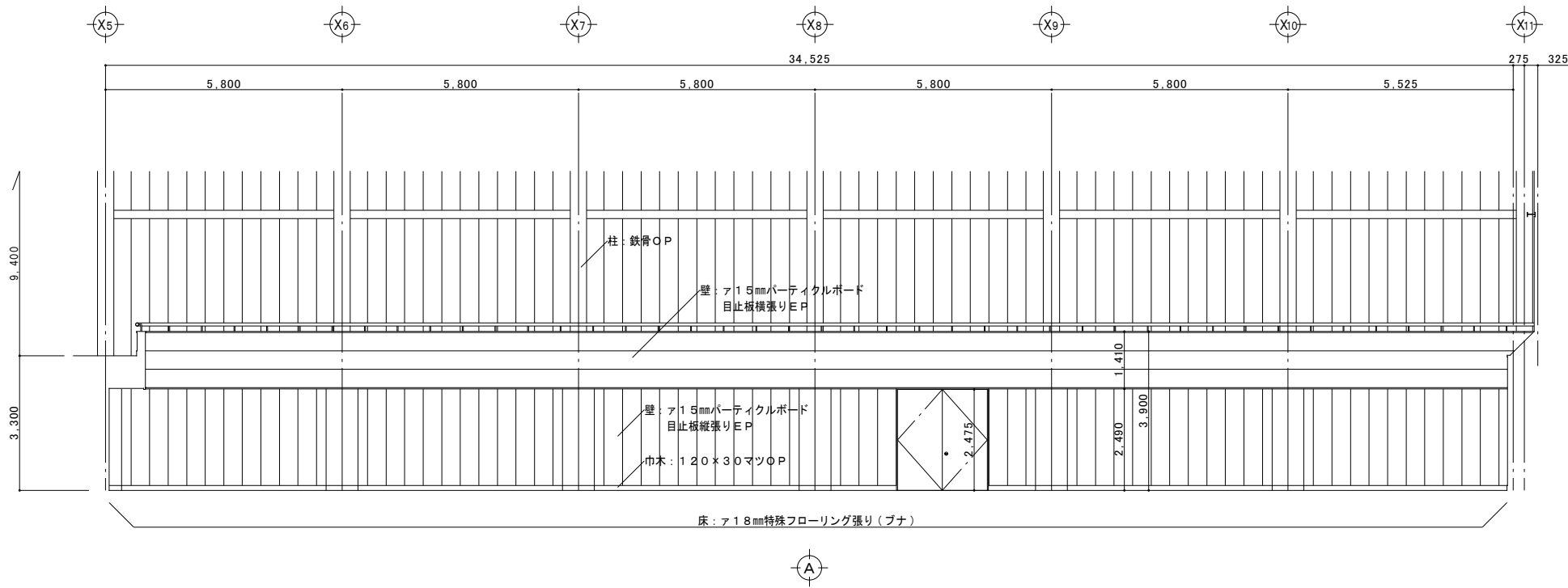
符号	位置	箇所数	1ヶ所	2ヶ所
1 SD	体育室	1ヶ所	2 SD	体育室
1 AS	幼児プレー室	1ヶ所		
11 WD	器具室	1ヶ所	12 WD	器具庫
12 WD	器具室	3ヶ所	13 WD	体育室

名称	見込	見込60	見込60	見込60
姿	片引きフラッシュ戸	片引きフラッシュ戸	片引きフラッシュ戸	片引きフラッシュ戸
仕上	両面 t 9mm下地合板張り+t6mmシナベニア張り SOP	両面 t 9mm下地合板張り+t6mmシナベニア張り SOP	両面 t 9mm下地合板張り+t6mmシナベニア張り SOP	両面 t 9mm下地合板張り+t6mmシナベニア張り SOP
金物	引手、戸車、レール、施錠金物	引手、戸車、レール、施錠金物、センターストッパー	引手、戸車、レール、施錠金物、センターストッパー	引手、戸車、レール、施錠金物、センターストッパー
硝子				
備考				


符号	位置	箇所数	1ヶ所	2ヶ所
1 SD	体育室	1ヶ所	2 SD	体育室
1 AS	幼児プレー室	1ヶ所		
11 WD	器具室	1ヶ所	12 WD	器具庫
12 WD	器具室	3ヶ所	13 WD	体育室

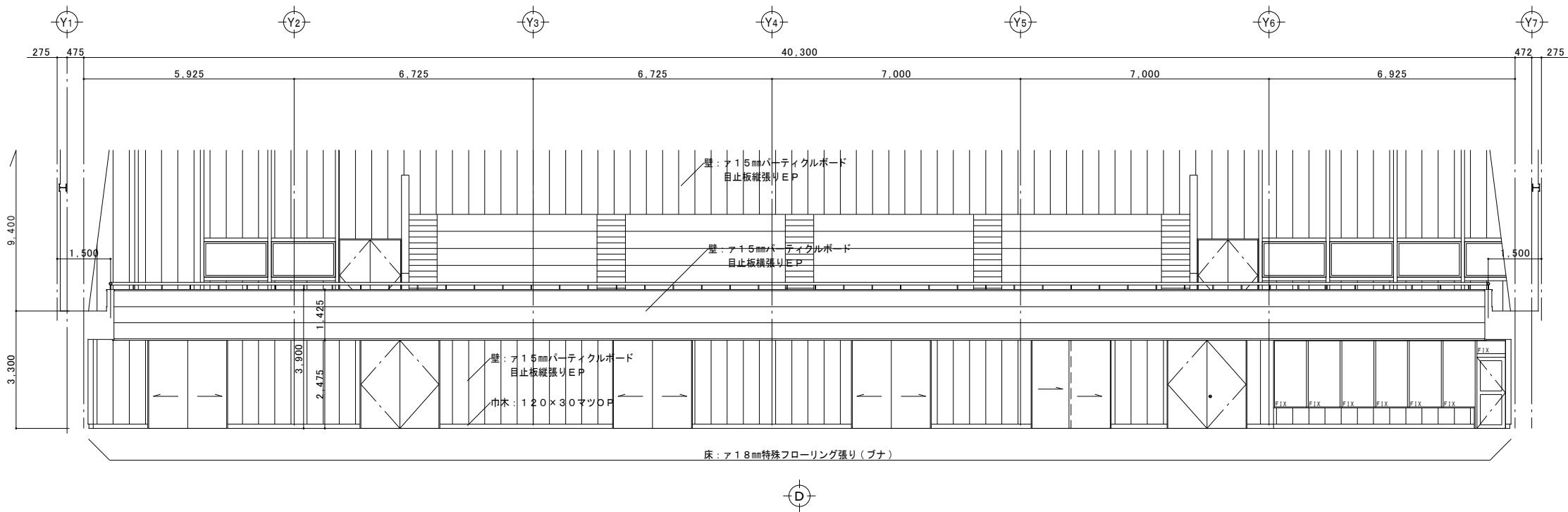
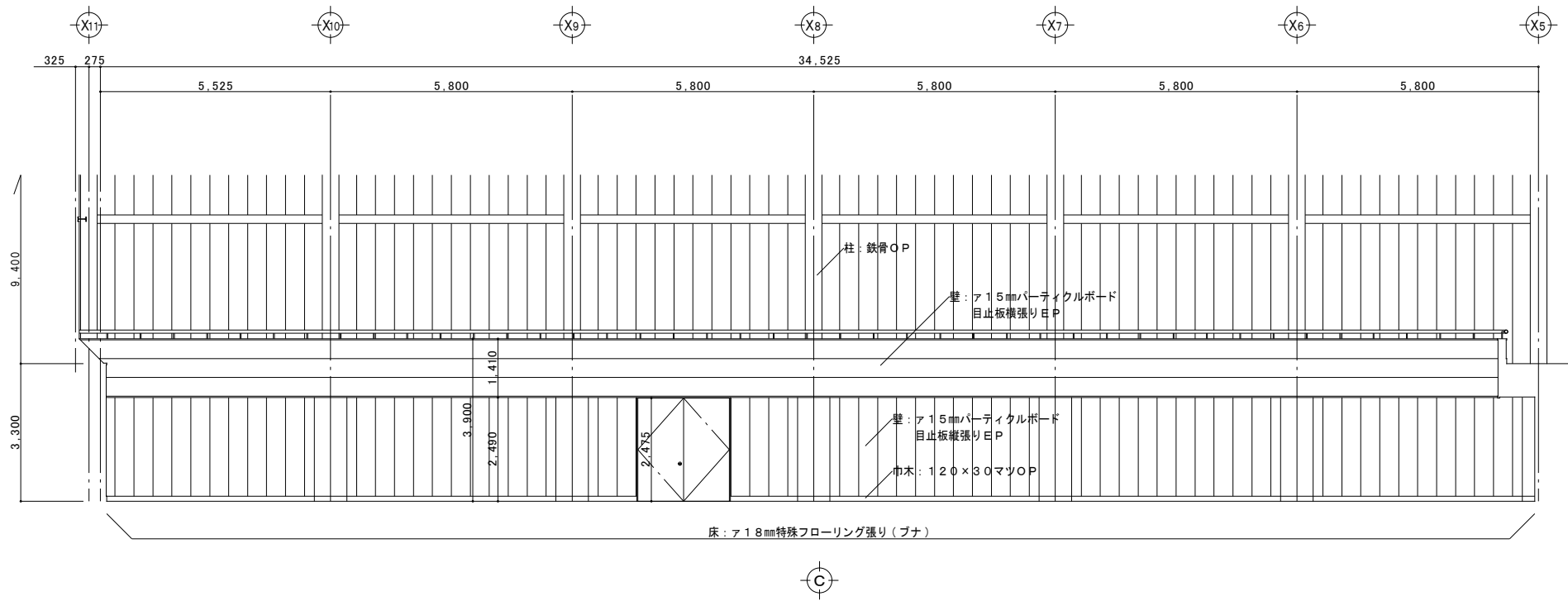
名称	見込	見込60	見込60	見込60
姿	両開きフラッシュドア	両開きフラッシュドア	両開きフラッシュドア	両開きフラッシュドア
仕上	両面 α 6mmベニア張り TPI・OP ロールコア入り	両面 α 6mmベニア張り TPI・OP ロールコア入り	両面 α 6mmベニア張り TPI・OP ロールコア入り	両面 α 6mmベニア張り TPI・OP ロールコア入り
金物	モノロック、丁番、ドアチェック、戸当たり、フランス落とし	モノロック、丁番、ドアチェック、戸当たり、フランス落とし	モノロック、丁番、ドアチェック、戸当たり、フランス落とし	モノロック、丁番、ドアチェック、戸当たり、フランス落とし
硝子				
備考				

 (株)北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二</small>	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事	
図面名称 改修 1階キープラン図・建具表(体育室)		令和5年2月
図面縮尺(原 版) 1/50 (A3版) 1/100 1/100 (A3版) 1/200		No. A 16




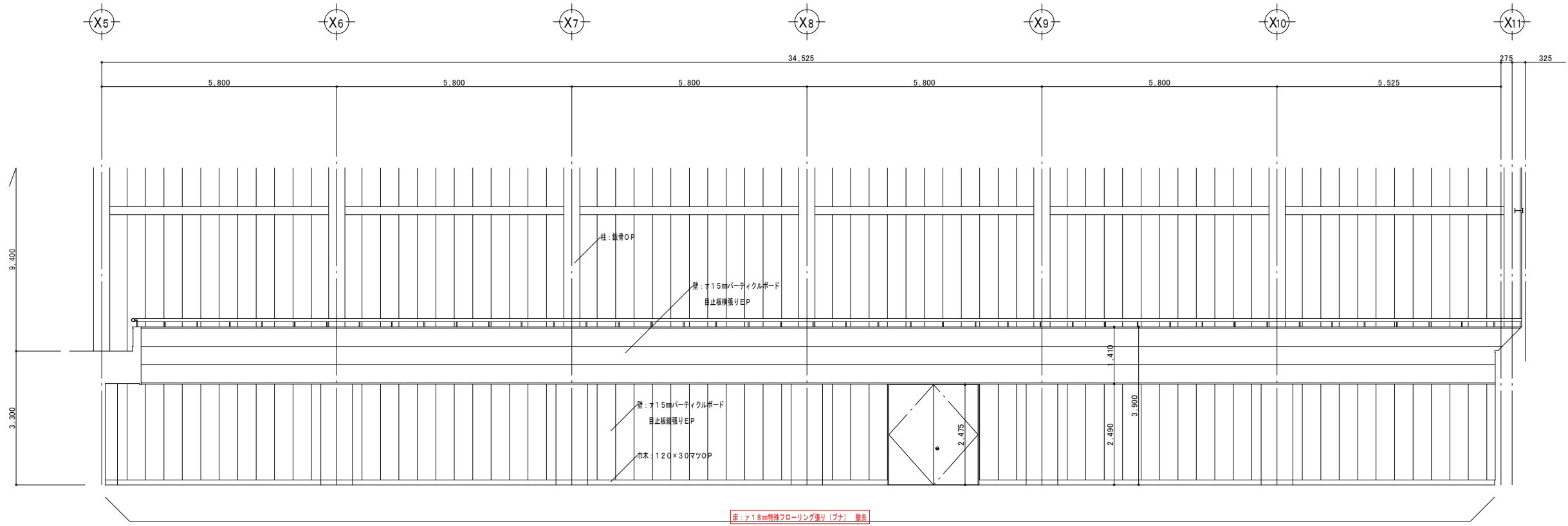
現況 展開図1 S=1:150

 (株)北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二</small>	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事	
図面名称 現況 展開図1		令和5年2月
図面縮尺(原 版) 1/150 (A3版) 1/300		No. A 17

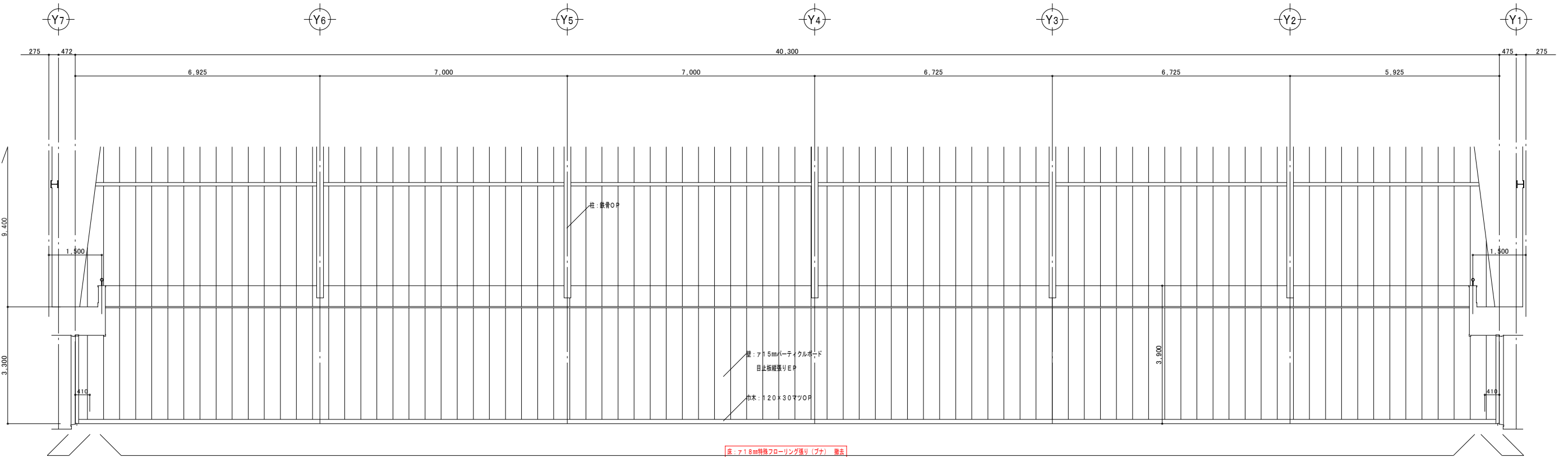


現況 展開図2 S=1:150

 (株)北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二</small>	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事	
図面名称	現況 展開図2	令和5年2月
図面縮尺(原 版) 1/150 (A3版) 1/300		No. A 18



A



B

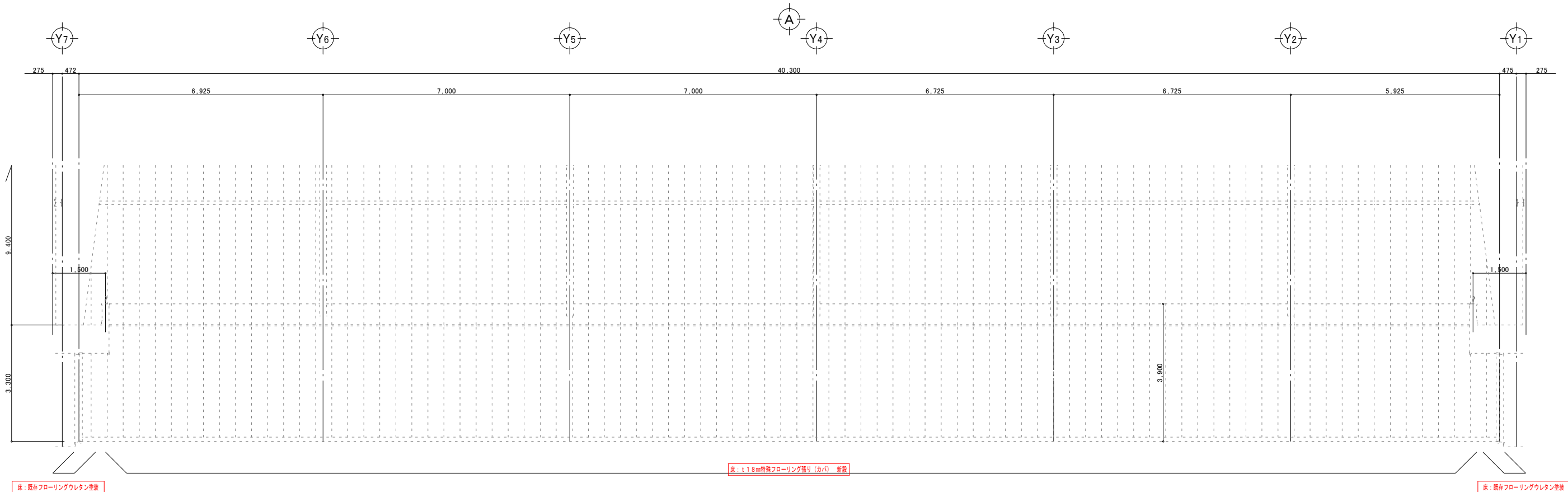
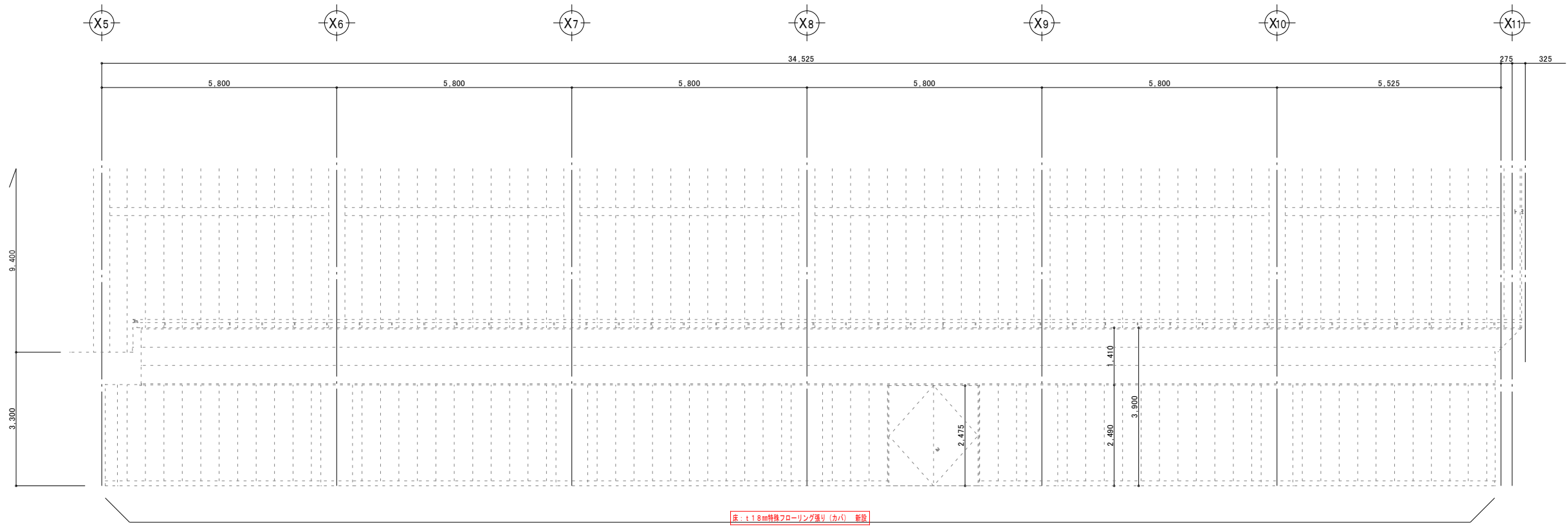
床: 1.8m特殊フローリング張り(プラ) 既存のまま

床: 1.8m特殊フローリング張り(プラ) 既存のまま


撤去 展開図 1 S=1:60

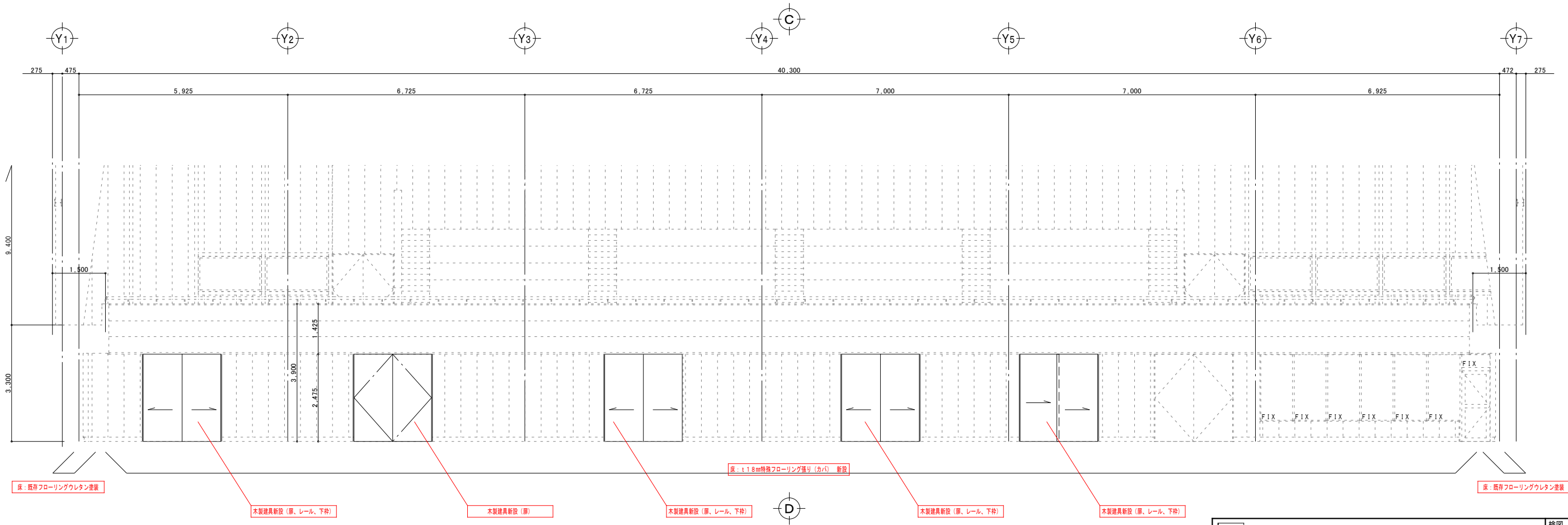
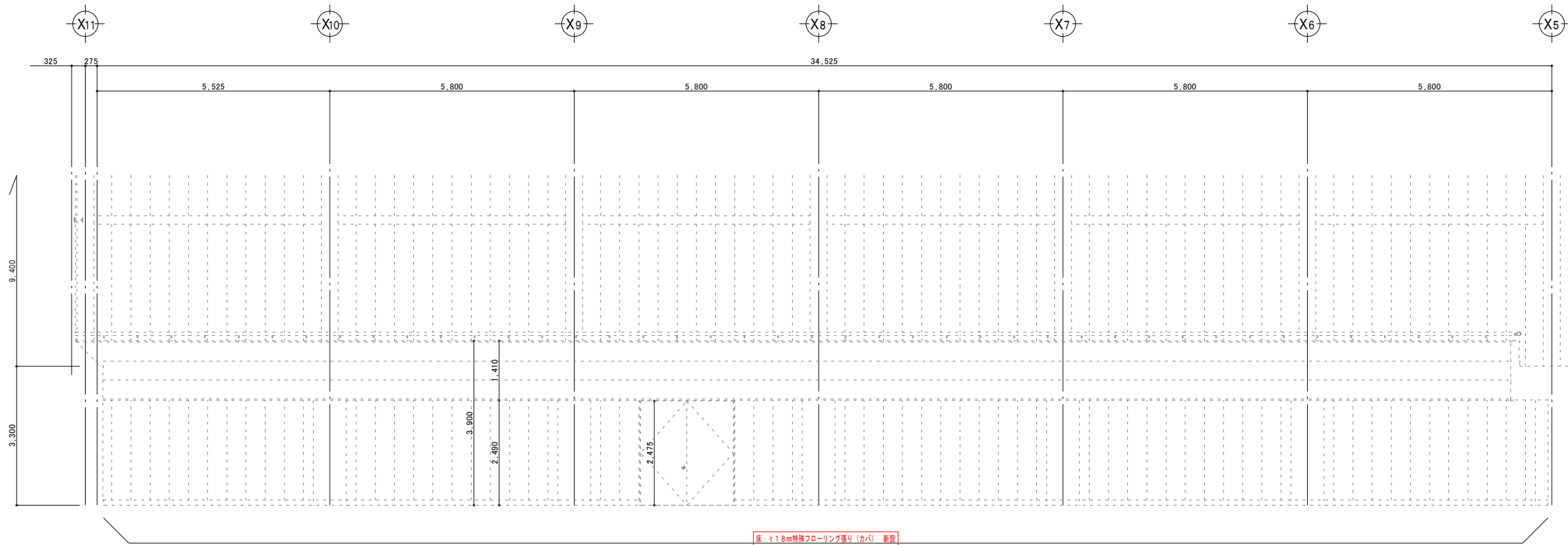
~ 凡例 ~
 撤去建具

 (株)北匠建築設計事務所 北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事	
図面名称 撤去 展開図(体育室のみ) 1		令和5年2月
図面縮尺(原 版) 1/60 (A3版) 1/120		No. A 19




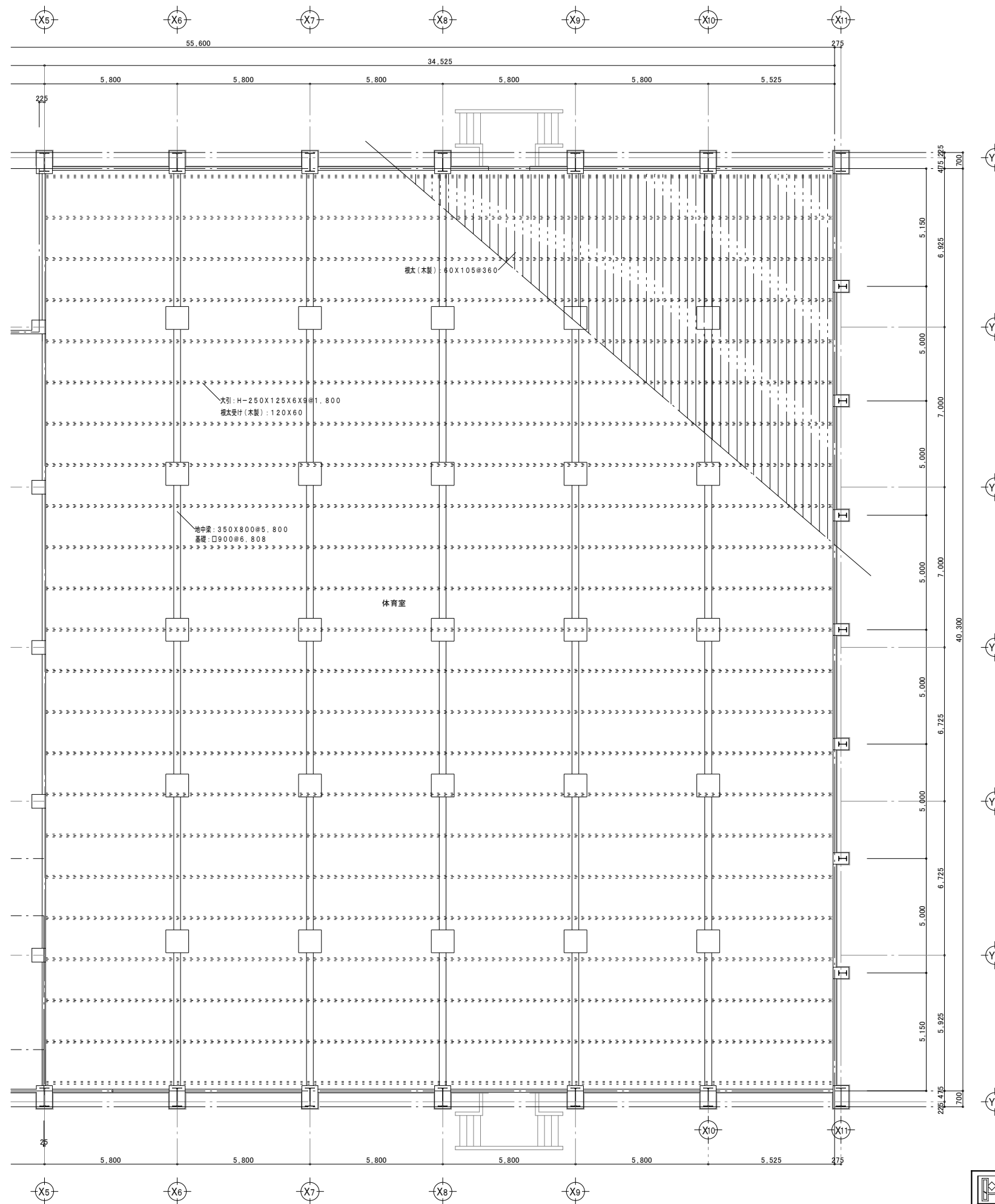
改修 展開図 1 S=1:60

 (株)北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二</small>	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事	
図面名称 改修 展開図(体育室のみ) 1		令和5年2月
<small>図面縮尺(原 版) 1/60 (A3版) 1/120</small>		No. A 21




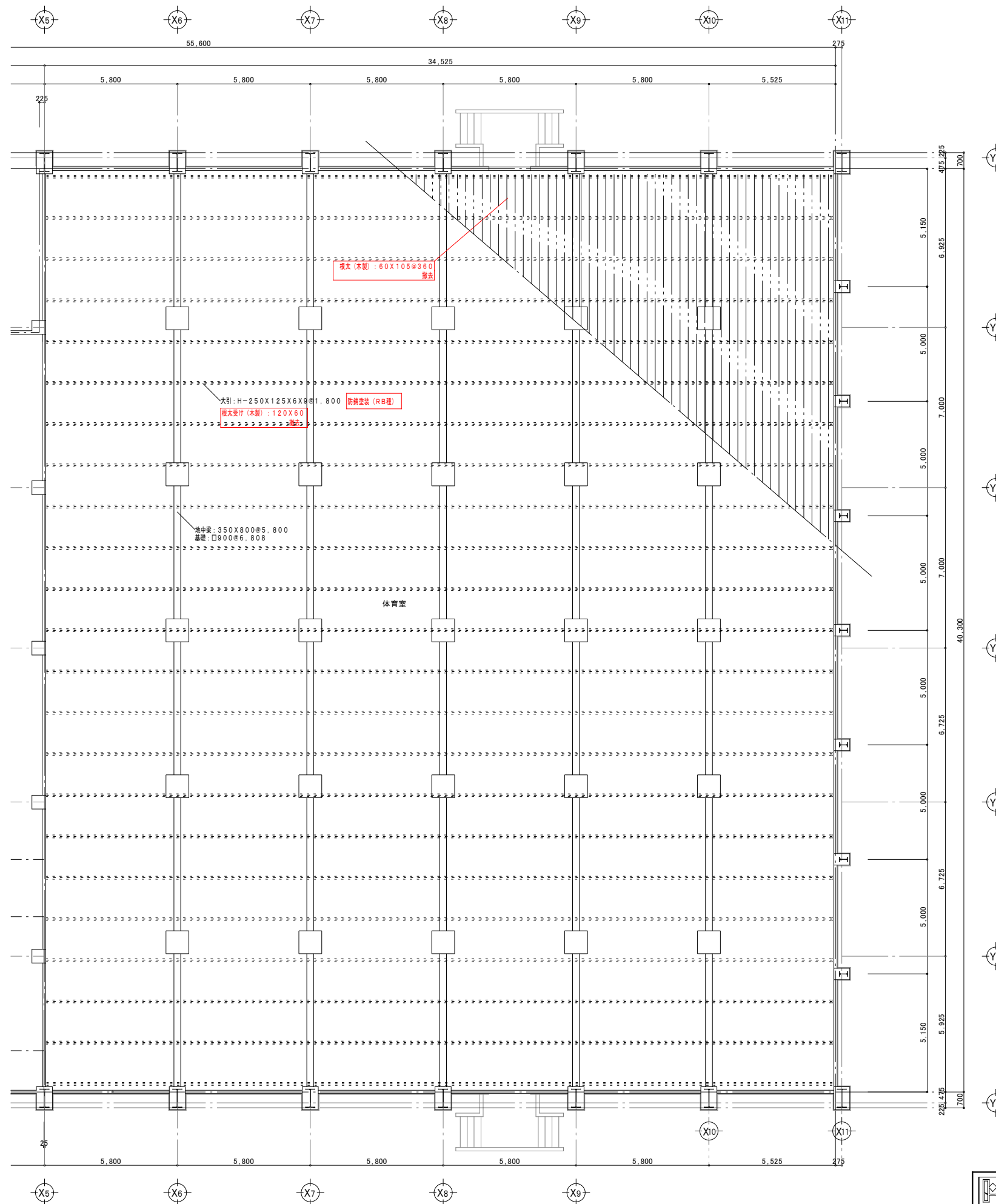
改修 展開図2 S=1:60

 (株)北匠建築設計事務所 北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事	
図面名称 改修 展開図2		令和5年2月
図面縮尺(原 版) 1/60 (A3版) 1/120		No. A 22




現況 床伏図 S = 1 : 100

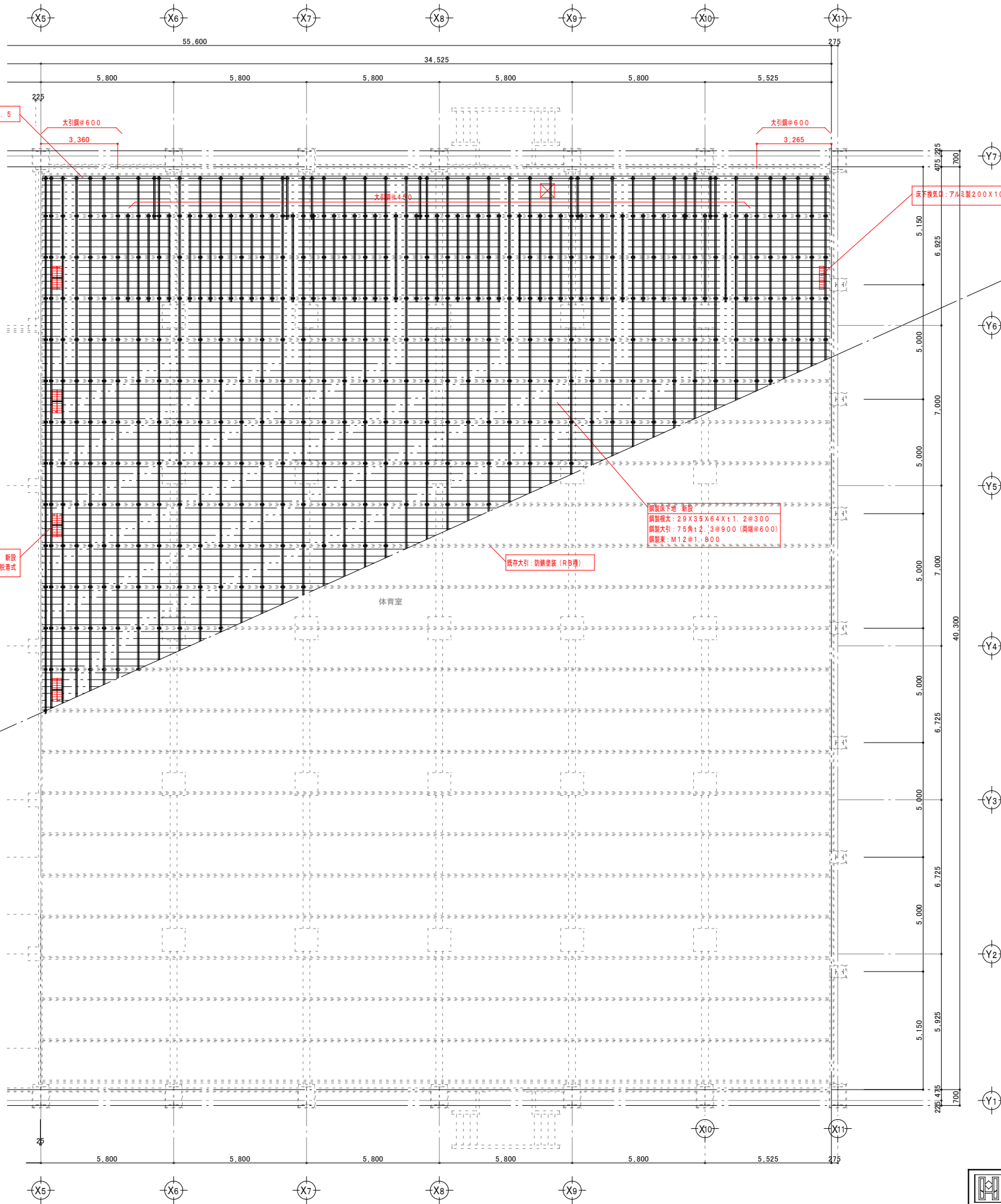
 (株) 北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二</small>	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事 図面名称 現況 床伏図 <small>図面縮尺(原 版) 1/100 (A3版) 1/200</small>	
令和 5 年 2 月 No. A 23		



撤去 床伏図 S=1:100

~ 凡例 ~
特記なきは既存のまま

 (株) 北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二</small>	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事	
図面名称 撤去 床伏図		令和5年2月
<small>図面縮尺(原 版) 1/100 (A3版) 1/200</small>		No. A 24



支持脚受金物 t4.5
大引鋼@600
3,360
大引鋼@600
3,265
床下換気口: アルミ製 200X1000, 2列 新設
一部柱大鋼 脱着式
フローリング 方向

鋼製床下地 新設
鋼製根太: 29X35X64Xt1.2@300
鋼製大引: 75角t2.3@900 (両端@600)
鋼製束: M12@1,800


既存大引: 防錆塗装 (R/B塗)

体育室

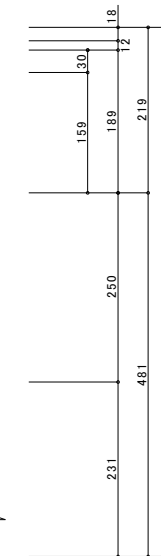
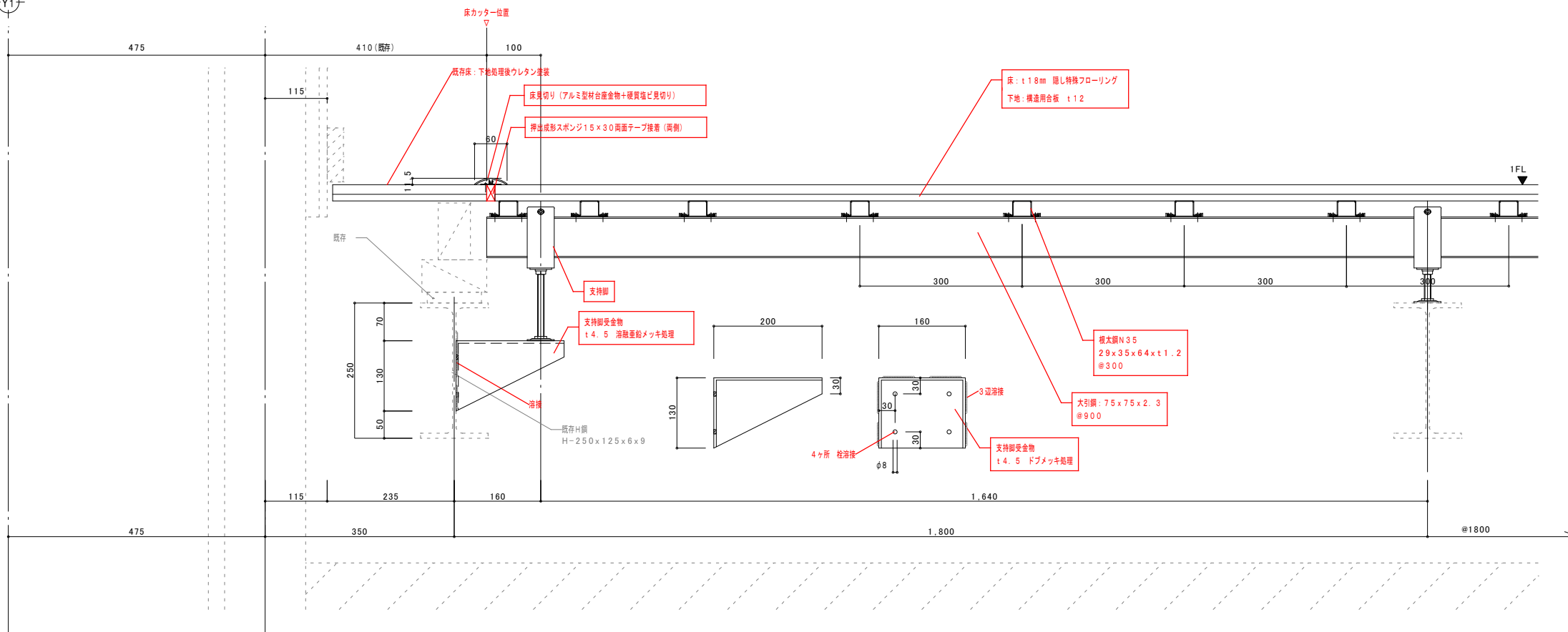
~ 凡例 ~

----	鋼製根太 29X35X64Xt1.2@300
—	鋼製大引 75角t2.3@900
○	鋼製束 M12@1,800

改修 床伏図 S=1:100

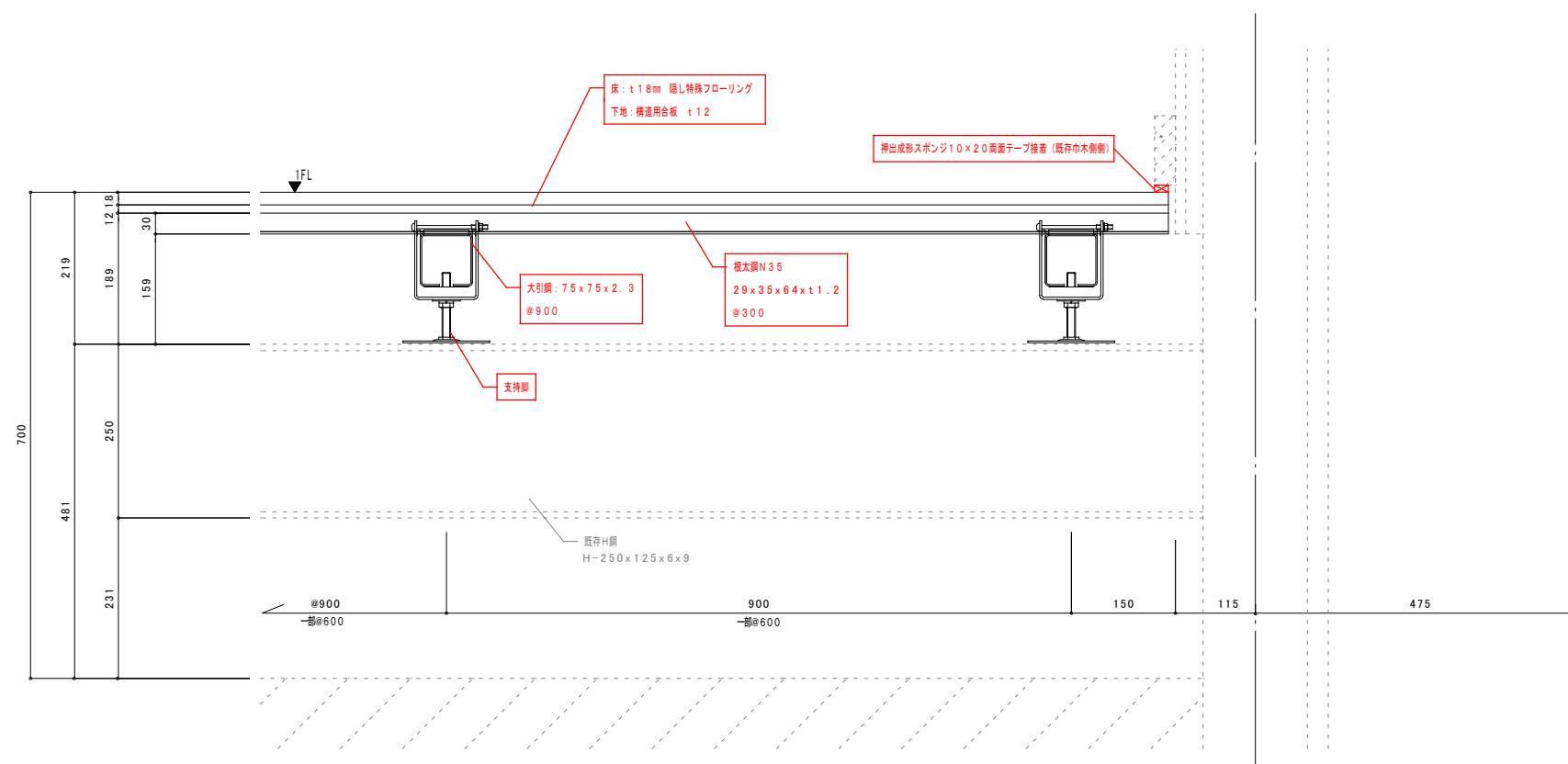
 (株)北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二</small>	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事	
図面名称 改修 床伏図	令和5年2月	
図面縮尺(原 版) 1/100 (A3版) 1/200	No. A 25	

Y7
Y1




Y方向断面図 S=1:5

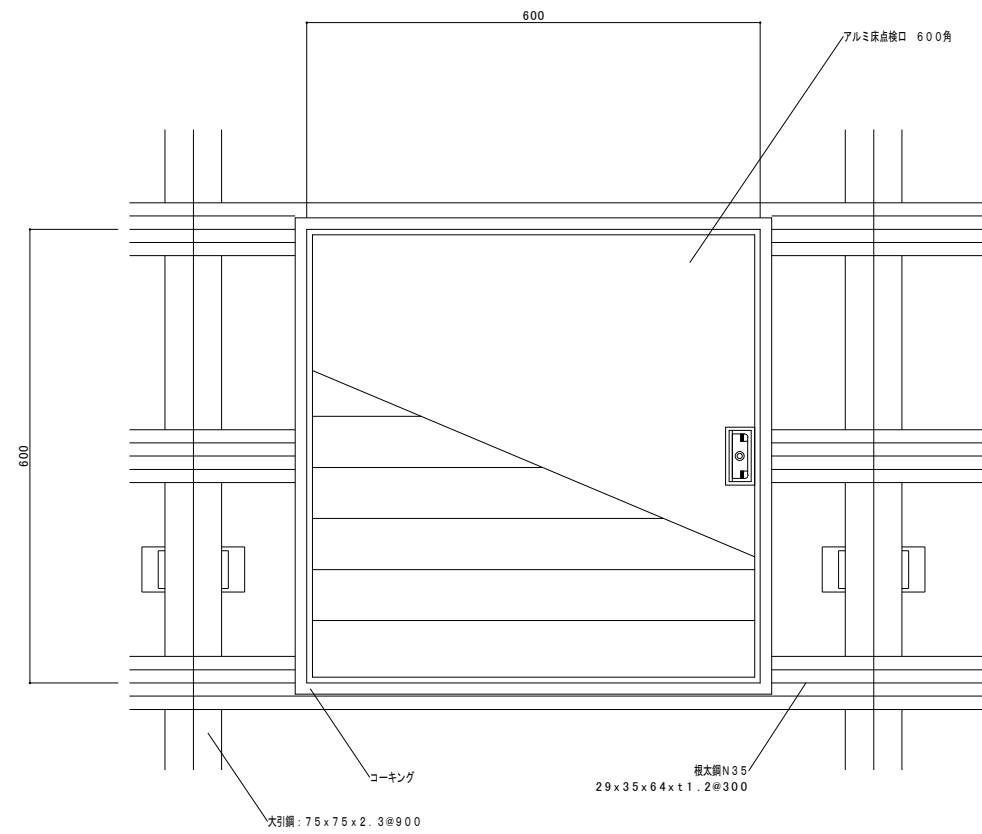
X1



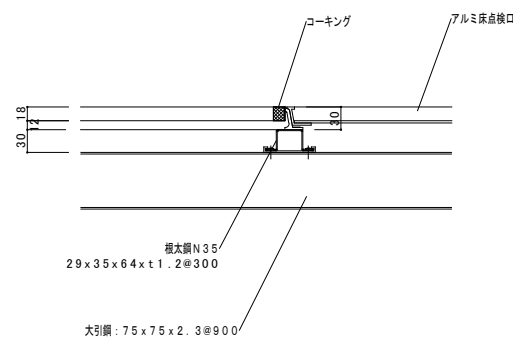
X方向断面図 S=1:5

	(株) 北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二</small>		検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事			
図面名称 鋼製床 部分詳細図			令和5年2月	
図面縮尺(原 版) 1/5 (A3版) 1/10			No. A 26	

床点検口 詳細図

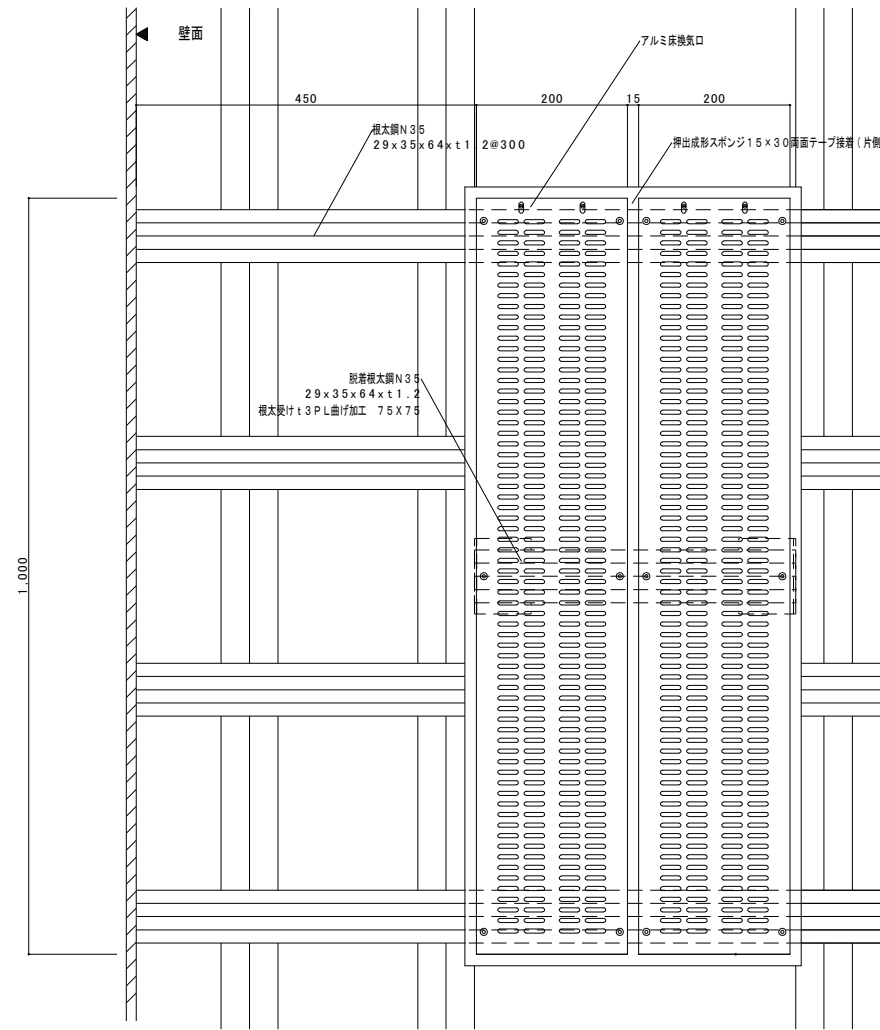


床点検口図 S = 1 / 5

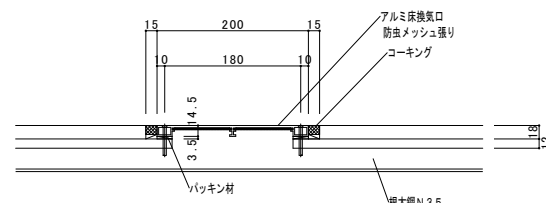


断面図 S = 1 / 5

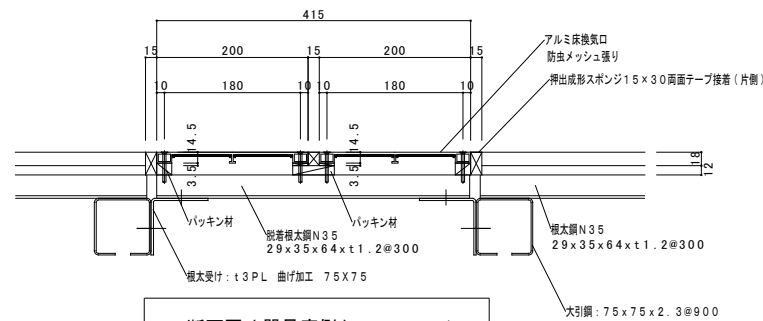
床換気口 詳細図



床換気口図 (器具庫側) S = 1 / 5

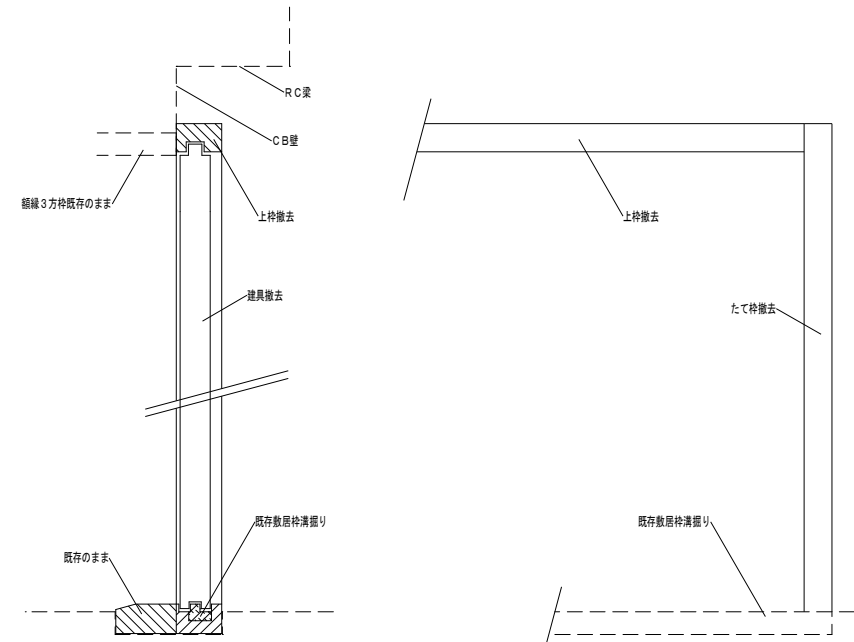


断面図 S = 1 / 5



断面図 (器具庫側) S = 1 / 5

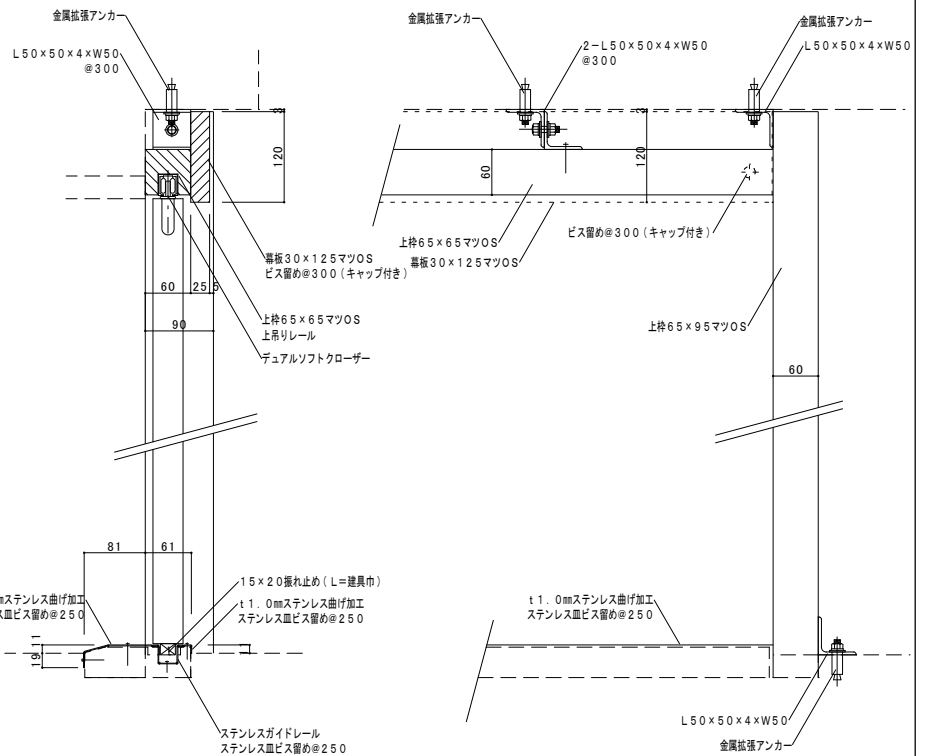
建具枠 詳細図



断面図 S = 1 / 5

正面図 S = 1 / 5


現況撤去図

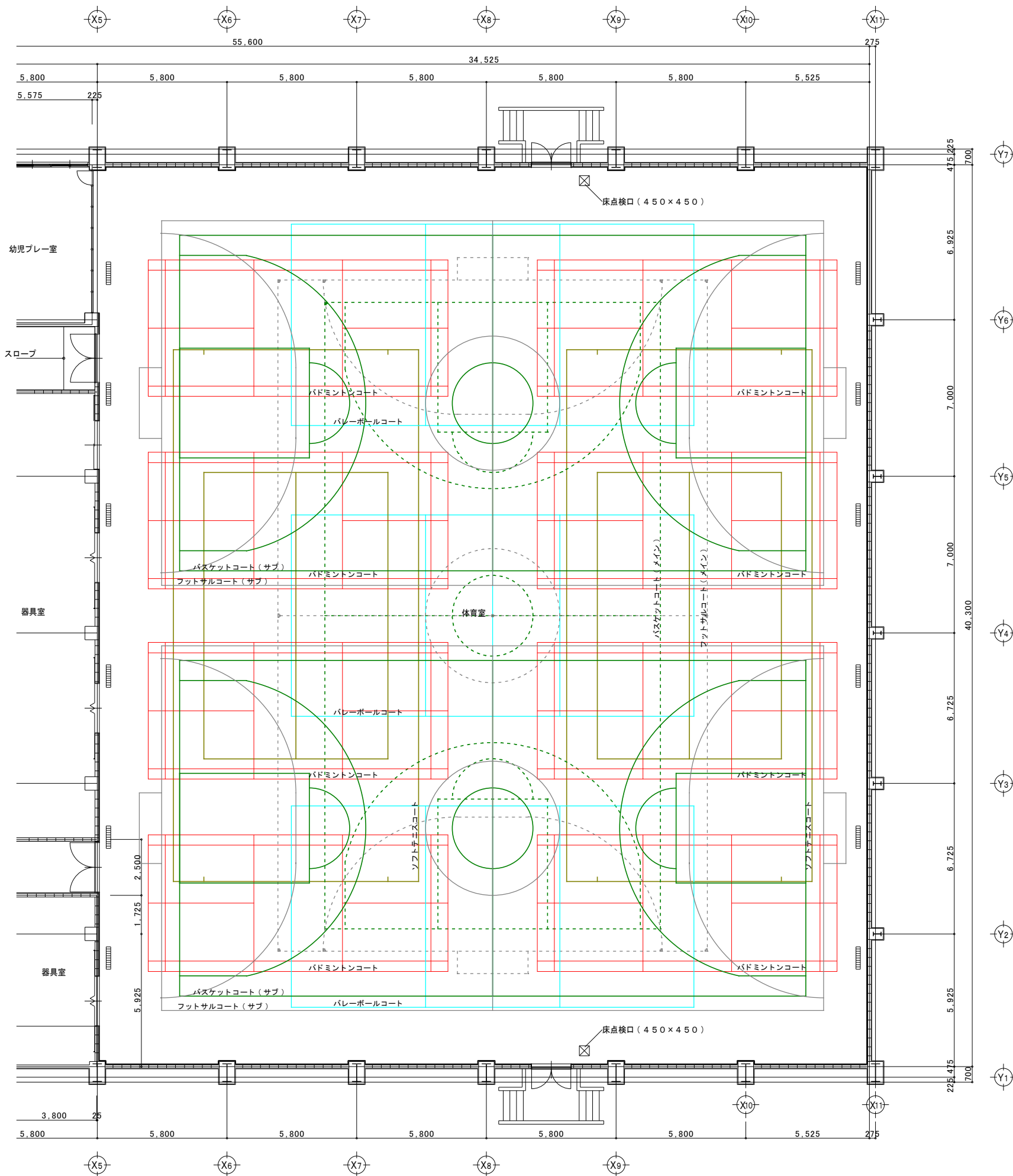


断面図 S = 1 / 5

正面図 S = 1 / 5


改修図

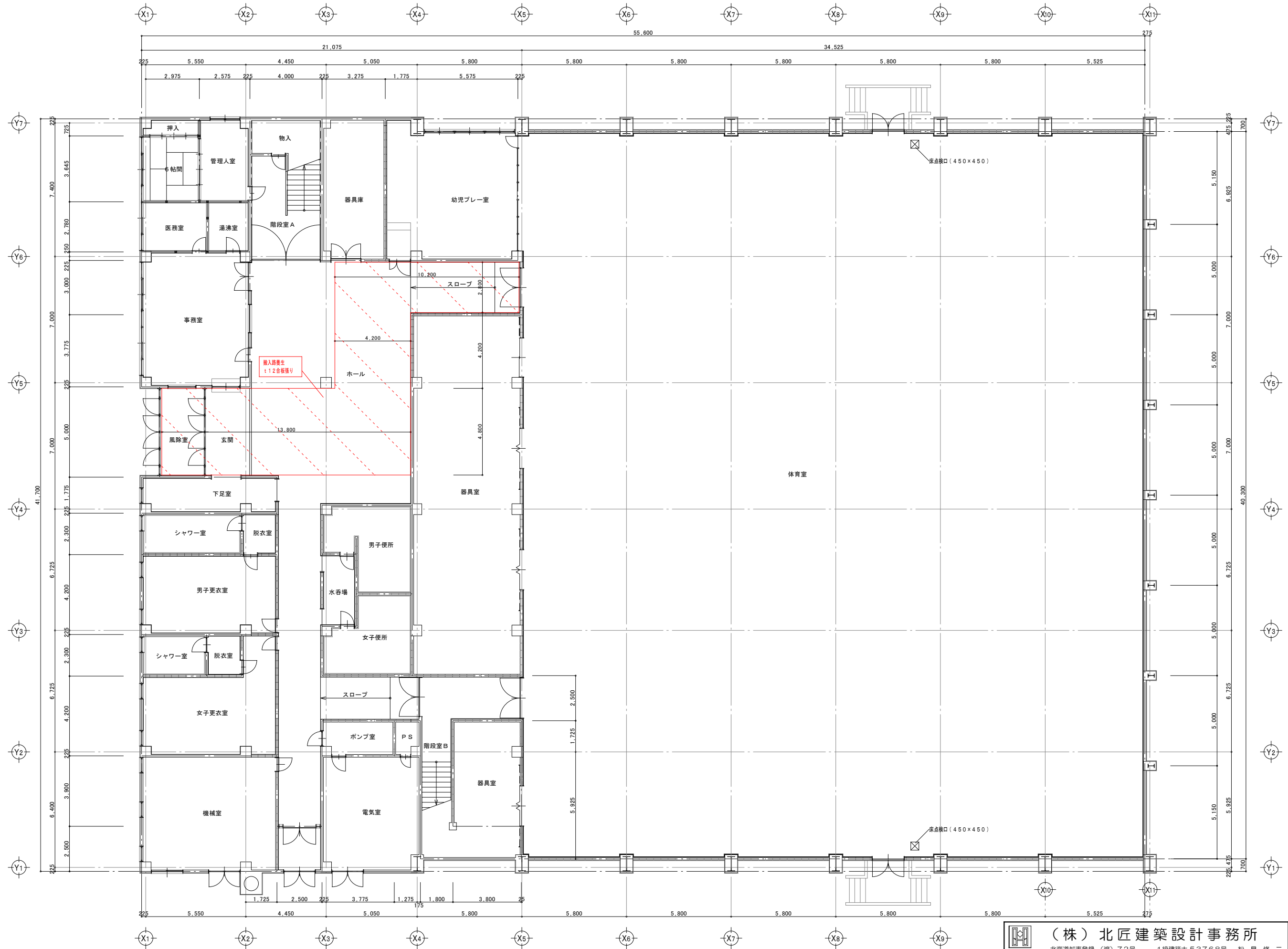
 (株) 北匠建築設計事務所 北海道知事登録(設)72号 1級建築士53768号 松見修二		検図 担当
工事名称 森町民体育館施設改修工事		
図面名称 床点検口・換気口・建具枠 詳細図		令和5年2月
図面縮尺(原 版) 1/5 (A3版) 1/10		No. A 27




コートライン図 S=1:100

ライン引き明細						
優先順	記号	コート名	コート寸法	仕様	色	数量
1	—	バスケットコート	15M×28M	全線 ライン巾50mm	白	2面
2	—	バレーコート	9M×18M	全線 ライン巾50mm	黄	3面
3	—	バドミントンコート	6.1M×13.4M	全線 ライン巾40mm	緑	8面
4	—	フットサルコート(サブ)	16.3M×29.6M	全線 ライン巾50mm フットサル用ペナルティマーク2ヶ所	青	2面
5	—	ソフトテニスコート	10.97M×23.77M	全線 ライン巾50mm	橙	2面
6	- - - -	フットサルコート(メイン)	19.2M×30M	全線 ライン巾50mm 中抜き(Wライン)	青	1面
7	- - - -	バスケットコート(メイン)	15M×28M	全線 ライン巾50mm 中抜き(Wライン)	薄茶	1面

 (株)北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録(渡)72号 1級建築士53768号 松見修二</small>	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事	
図面名称 コートライン図		令和5年2月
<small>図面縮尺(原 版) 1/100 (A3版) 1/200</small>		No. A 28



仮設計画図 S = 1 : 100

 (株) 北匠建築設計事務所 <small>北海道知事登録 (建) 72号 1級建築士 53768号 松見修二</small>	検図	担当
	工事名称 森町民体育館施設改修工事 図面名称 仮設計画図 <small>図面縮尺 (原 版) 1/100 (A3版) 1/200</small>	
令和 5 年 2 月		No. A 29